

(€

# 取扱説明書 ver1.0

5M(カラー) カメラリンク/カメラ対応

型式

PXC500CL







プライムテックエンジニアリング株式会社

# 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、以下に記載しました警告及び注意事項をよくお読みになった上で、ご使用ください。

	^	
_	!	7

**警 告** その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があることを示します。

注意

その警告に従わなかった場合、けがを負うおそれのあること、または物的損傷の発生 するおそれのあることを示します。

# 警告 -安全上のご注意-

- ■分解や改造は絶対に行わないでください。
- ■濡れた手で接続ケーブルのピンや金属部への接触は行わないでください。
- ■雨など水滴がかかる場所や、有害なガス(液体)が近くで発生している場所では使用しないでください。
- ■ご使用にならない期間が長期の場合は接続ケーブルをカメラから外してください。
- ■高所での設置や点検等の作業をする場合は、機器や部品の落下防止を十分に行ってから実施してください。
- ■煙の発生、異臭や異音がする場合はすぐに供給電源を切って、ケーブルを製品から外してください。
- ■本製品の異常が原因となり、重大な事故を引き起こすようなシステムには使用しないでください。

# 注意 -使用上のご注意-

- ■使用温度範囲内(-10~+40°C)でご使用ください。
- ■指定の電源電圧(DC +12V)でご使用ください。
- ■強い衝撃や振動を与えないでください。
- ■設置は内部温度上昇を避けるため、周囲に十分なスペースをとってください。
- ■ほこりや粉塵の多い環境でのご使用の際は、必ず粉塵防護策をしてください。
- ■通電状態でケーブルを抜き差した場合は、必ず供給電源を切ってください。
- ■カバーガラスの表面にゴミや汚れが付着すると画像に黒キズとして表示します。

ゴミはエアブロー等で吹き飛ばし、汚れはエチルアルコールをつけた綿棒等でカバーガラス面にキズをつけないように拭き取ってください。

- ■昼光色蛍光灯など赤外成分を含まない光源のご使用を推奨致しますが、もしハロゲンランプなどの光源を使用する場合には赤外線カットフィルタを併用してください。
- ■モータ等のノイズ源と電源を共有しないでください。
- ■カメラ内でSG(シグナル・グランド)とFG(フレーム・グランド)は接続されていますので、GND 電位差によるループが形成されないようシステム設計を行ってください。
- ■内蔵メモリ内容を書き換え中にカメラ供給電源を切らないでください。
- ■露光モードを出荷設定時より変更する場合には、画像取り込みボード側より制御入力(SerTC+, SerTC-, SerTFG+, SerTFG-)を供給した状態で行ってください。

#### 補足

■電源投入後10~20分間エージングを行った後にご使用いただくことで、より安定した画像を取り込むことが可能です。

# 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ■火災、地震などの人災や天災、故意または過失による誤使用、第三者の行為における異常な条件下で本製品をご使用した際に生じた損害。
- ■お客様ご自身が修理・改造を行った場合に生じた損害。
- ■本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断等)。
- ■接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた傷害。

PRIMETECH ENGINEERING

### 改版履歴

版数	改版日	変更内容
1. 0	2018/03/27	初版リリース

### 目次

١.	概要 .		. /
	1. 1.	特徴	. 7
2.	概要 .		. 8
3.	カメラ	・各部の仕様	9
	3. 1.	全面/上面/底面	9
	3. 2.	後面	10
	3. 3.	ケーブル接続	12
	3. 4.	トリガ信号仕様	13
	3. 5.	Configration	13
	3. 6.	データサイズ	13
	3. 7.	画素配列	14
4.	カメラ	/モード	15
	4. 1.	Read Mode	15
	4. 2.	TAP MODE	15
	4. 3.	TRIGGER MODE	15
	4. 4.	水平方向タイミング	16
	4.	4.1. ノーマル読出し(全画素読出し)モード	16
	4.	4. 2. 水平パーシャルスキャン読出しモード	17
	4. 5.	垂直方向タイミング	19
	4. !	5.1. トリガーモード OFF (連続シャッターモード)	19
	4. !	5.2. トリガーモード FIXED(固定シャッターモード)	20
	4. !	5.3. トリガーモード 1TRIG(トリガー幅シャッターモード)	21
	4. !	5.4. トリガーモード SEQ(シーケンシャルトリガモード)	22
	4. !	5. 5. 垂直パーシャルスキャン読出しモード	23
5.	コント	ロールレジスタ	25
	5. 1.	Read Mode 設定	25
	5. 2.	TAP MODE 設定	25
	5. 3.	信号出力ビット長設定	
	5. 4.	TRIGGER MODE 設定	25
	5. 5.	TRIGGER 論理設定	26
	5. 6.	シャッタースピード設定	
	5. 7.	シャッタースピードバリアブル設定	
	5. 8.	ゲイン設定	27
	5. 9.	黒レベル設定	
	5. 10.	水平パーシャルスキャンモード ON/OFF 設定	
	5. 11.	水平パーシャルスキャン開始位置 (START) 設定	
	5. 12.	水平パーシャルスキャン幅 (Width) 設定	
	5. 13.	垂直パーシャルスキャンモード ON/OFF 設定	
	5. 14.	垂直パーシャルスキャン開始設定	
	5. 15.	垂直パーシャルスキャン高さ設定	
	5. 16.	シーケンシャルトリガ TotalRepeatCount 設定	
	5. 17.	シーケンシャルトリガ Table End 設定	
	5. 18.	シーケンシャルトリガ IndexRepeat 設定	
	5. 19.	シーケンシャルトリガ シャッタースピード設定	
	5. 20.	シーケンシャルトリガ ゲイン設定	30

	5. 21.	シーケンシャルトリガ 水平パーシャルスキャン開始位置(START)設定	31
	5. 22.	シーケンシャルトリガ 水平パーシャルスキャン幅(Width)設定	31
	5. 23.	シーケンシャルトリガ 垂直パーシャルスキャン開始位置(START)設定	32
	5. 24.	シーケンシャルトリガ用の垂直パーシャルスキャン高さ(Hight)設定	32
	5. 25.	ミラーリング水平設定	33
	5. 26.	ミラーリング垂直設定	33
	5. 27.	クロスライン設定	33
	5. 28.	テストパターン設定	33
	5. 29.	初期化コマンド	33
	5. 30.	UART SPEED 設定	33
6.	コント	ロールコマンド	34
	6. 1.	概要	34
	6. 2.	シリアル通信仕様	35
	6. 3.	通信形式	35
	6. 4.	プロトコルデータ説明	35
	6. 5.	通信コマンドデータ形式	39
	6. 6.	SUM 値の求め方	40
	6. 7.	送信データ	41
	6. 8.	読出しコマンド	49
7.	仕様 .		54
	7. 1.	画像系	54
	7. 2.	光学系、その他	54
	7. 3.	分光感度特性例	55
	7 4	外形式法図	56

### 1. 概要

本取扱説明書はカメラリンクインターフェース 5M(カラー) CMOS カメラについて説明したものである。

### 1.1. 特徴

#### • DIGITAL IF 端子

カメラリンク規格のミニコネクタを採用。最大毎秒32.47フレームの画像のデジタル出力が可能です。

#### ・カメラリンク CL/PoCL 規格採用

カメラリンク規格及び PoCL (Power over Camera Link) 規格を採用していますので、 カメラリンク PoCL 規格に適合したカメラリンクケーブルとカメラ用画像入力ボードを使用することにより、 1又は2本のカメラリンクケーブルで、電源の供給とカメラコントロール/映像出力が可能です。

#### ・高画質

507 万画素の高画質 CMOS センサーを採用。きめ細かな画像を再現します。また正方画素の採用により、 画像処理時のアスペクト比変換は不要です。

#### ・多様なモード設定

ホスト機器からのコマンド送信により、以下のモード設定が可能です。

- ・ゲイン
- ・読み出しモード: ノーマル
- ROI 機能
- ・水平パーシャルスキャン機能
- ・シャッター機能: ノーマル/トリガーシャッター
- ・シャッタースピード
- ・出力ビット長切り換え
- クロスライン表示
- ・グレースケールチャート/カラーバー

### - 電子シャッター

豊富なシャッタースピードの中から、撮影条件に合った速度が選べます。

### ・外部トリガーシャッター機能

トリガーを入力することにより、1枚の静止画が得られます。高速で移動する物体を正確にとらえます。

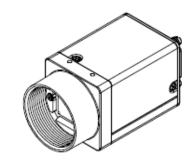
#### - ROI 機能

有効な映像出カライン数を限定することにより、高速な画像処理に適したフレームレートの高い映像出力が得られます。

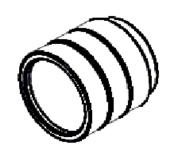
#### ・筐体固定

筐体固定用のネジ穴が CMOS の基準面が含まれているフロントパネルの下部にあります。 ここでカメラモジュールを固定すれば、光軸のずれを最小限にとどめることができます。

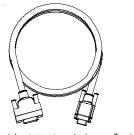
### 2. 概要



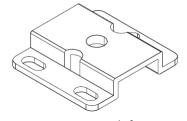
〈ビデオカメラモジュール〉



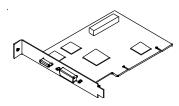
〈C マウントレンズ〉



〈カメラリンクケーブル〉



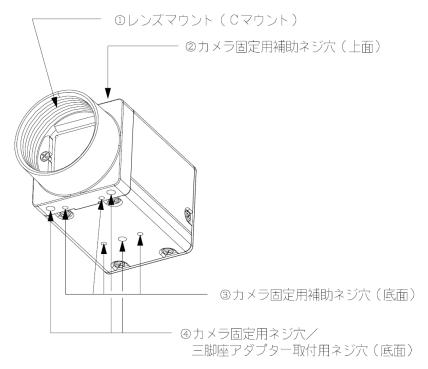
〈三脚アダプター〉



〈カメラ用画像入力〉

### 3. カメラ各部の仕様

### 3.1. 全面/上面/底面



レンズマウント(Cマウント)

C マウント式のレンズや光学機器を取り付けます。

#### ご注意

C マウント式のレンズとして、レンズマウント面からの飛び出し量が 9mm 以下のものを使用してください。 レンズをカメラに取り付けてご利用される場合、カメラから出力される映像の解像度はレンズの性能により異なる 場合がありますので、レンズ選定の際にはご注意ください。なお、同一レンズにおいても、絞り値によりレンズの性能 が変化することがあります。充分な解像度が得られない場合は、絞り値を変えてお使いください。

カメラ固定用ネジ穴/三脚アダプター取付用ネジ穴(上面)

三脚を使うときは、この4 つのネジ穴を使って三脚アダプターを取り付けます。

カメラ固定用補助ネジ穴(前面)

カメラ固定用ネジ穴/三脚アダプター取付用ネジ穴(底面)

三脚を使うときは、この4 つのネジ穴を使って三脚アダプターを取り付けます。

### 三脚の取り付け

三脚アダプター(別売り)をカメラモジュールに取り付けてから三脚に取り付けます。

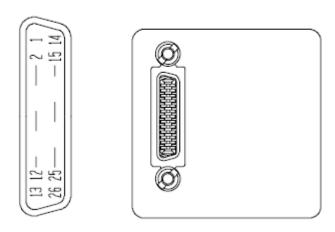
三脚の取付部のネジは取付面からの飛び出し量( $\ell$ )が下記のものを使用し、ハンドドライバーでしっかりと締め込んでください。飛び出し量( $\ell$ )が 3mm を超えないようにしてください。

#### ご注意

三脚アダプター(別売り)を取り付けるときは、三脚アダプターに付属のネジを使用してください。

### 3.2. 後面

# DIGITAL IF 端子 (PoCL)



### DIGITAL IF 端子

カメラリンクケーブルを接続することで、カメラをホスト機器間からシリアル通信制御するとともに、カメラからの映像信号を送出します。PoCL 対応カメラ用画像入力ボードにて DIGITAL IF 端子から電源を供給されます。また、DIGITAL IF 端子から外部トリガー信号を入力して、カメラを外部トリガーモードで動作させることが可能です。

DIGITAL IF 端子のピン No. と入出力信号その他の関係は次の表のようになっています。 お使いになるカメラ及びカメラ用画像入力ボードの種類により接続が異なりますのでご注意ください。

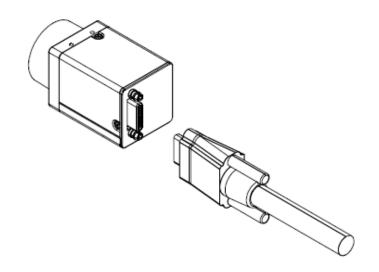
PoCL: Ch1 (Base Configuration) 対応表

ピン番号	デジタル信号	ピン番号	デジタル信号
1	電源 (DC+12V)	14	INNER_SHIELD(アース)
2	X0-出力(信号)	15	X0+出力(信号)
3	X1-出力(信号)	16	X1+出力(信号)
4	X2-出力(信号)	17	X2+出力(信号)
5	XCLK-出力(信号)	18	XCLK+出力(信号)
6	X3-出力(信号)	19	X3+出力(信号)
7	SerTC+ (信号)	20	SerTC- (信号)
8	SerTFG-(信号)	21	SerTFG+(信号)
9	TRIG-A(-)入力(信号)	22	TRIG-A(+)入力(信号)
10	N. C.	23	N. C.
11	N. C.	24	N. C.
12	N. C.	25	N. C.
13	INNER_SHIELD(アース)	26	電源(DC+12V)

### ご注意

外部トリガー信号を DIGITAL IF 端子から入力してカメラを動作させる場合、接続は Ch1 の 9 番ピンに TRIG-A(-)、22 番ピンに TRIG-A(+)の 2 端子ともに接続し、信号は LVDS としてください。極性はコマンド設定により、正負極性を切り替えられます。正負極性の切り替えについては「5.4. TRIGGER MODE 設定」をご参照ください。

### 3.3. ケーブル接続



DIGITAL IF 端子にカメラリンクケーブルをそれぞれ接続してください。カメラリンクケーブルを接続する際は、コネクターの上下にあるコネクター固定ネジをしっかりまわして固定してください。 各々のケーブルのもう一方のコネクターは、ホスト機器のカメラ用画像入力ボードにそれぞれ接続してください。

#### ご注意

必ず PoCL 対応のケーブルを接続してください。PoCL 非対応(non-PoCL)のケーブルを接続すると、カメラまたは画像入力ボードが故障する場合があります。

### カメラの制御方法について

本機はホスト機器 (コンピューターなど) によりコントロールします。コントロールできる機能は次の表のようになっています。ホスト機器から制御項目に対応したコマンド、並びに必要に応じて設定のためのパラメーターをカメラに送信することによりカメラをコントロールします。

コマンドの送信方法やコマンド、パラメーターの詳細につきましては、「カメラコントロールコマンド」の章をご覧になってください。

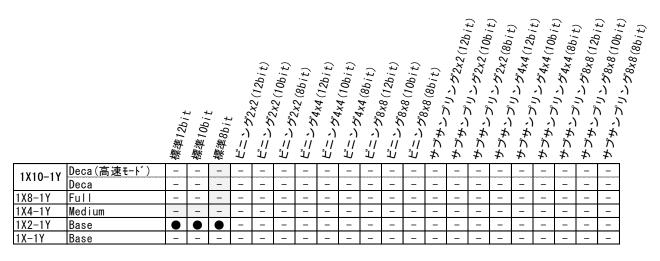
制御項目	内容			
動作モード	ノーマル/トリガー			
シャッター速度	ノーマル	25. 0us~		
	トリガーエッジ	25. 0us~		
	トリガー幅	トリガー幅設定による		
ゲイン	0~+48Db			
ROI	垂直方向8設定			
外部トリガー入力	26 ピンミニコネクタ			
映像出力切替	8 ビット/10 ビット/12 ビット			
ビニング	-			
サブサンプリング	-			

### 3.4. トリガ信号仕様

トリガ信号は「DIGITAL IF 端子」の「TRIG-A(±)」にLVDS方式で入力して下さい。

### 3.5. Configration

各 読出しモードにおける Configration の対応を以下に示します。



コンフィグレーション一覧

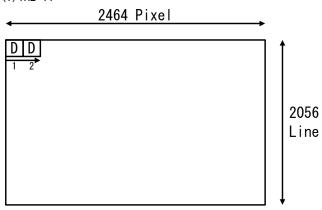
### 3.6. データサイズ

カメラモジュールの有効画素数は 5M カメラ:水平 2464×垂直 2056 となっております。

## 3.7. 画素配列

以下に各タップ毎の画素配列を示します。

### (1) 1X2-1Y



1X2-1Y 画素配列

### 4. カメラモード

### 4.1. Read Mode

読出しモードは、下記に対応します。

Normal

### 4.2. TAP MODE

TAPモードは、下記に対応します。

• 1X2-1Y

### 4.3. TRIGGER MODE

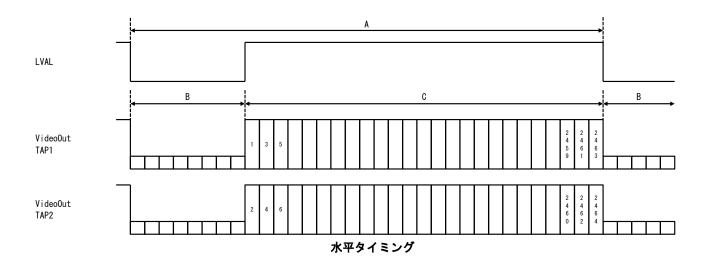
トリガーモードは、下記に対応します。

- 0FF(連続シャッター)
- ・FIXED(固定シャッターモード)
- ・1TRIG(トリガー幅シャッターモード)
- ・SEQ(シーケンシャルトリガモード)

# 4.4. 水平方向タイミング

### 4.4.1. ノーマル読出し(全画素読出し)モード

下記に水平タイミングを示します。



### <u>水平タイミング一覧</u>

Configuration	読み出しモード	信号 出力 ビット	周波数 (KHz)	ライン 期間 (us)	A (Clocks)	B (Clocks)	C (Clocks)
1X2-1Y	Normal	12, 10, 8	67. 99	14. 707	1248	16	1232

### 4.4.2. 水平パーシャルスキャン読出しモード

水平パーシャルスキャンモードは、下記のモード時に使用出来ます。

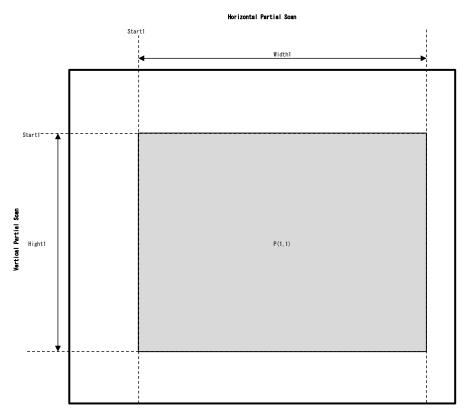
### (1)使用可能なモードについて

水平パーシャルスキャンを使用する事が出来るモードは以下の通りです。 また、垂直パーシャルスキャンと組み合わせて使用する事も出来ます。

- ① パーシャルスキャンと併用可能な読出しモード設定
  - Normal
- ② 併用可能な TAP モード設定
  - 1X2-1Y
- ③ 併用可能なトリガーモード設定
  - 0FF(連続シャッター)
  - ・FIXED(固定シャッターモード)
  - ・1TRIG(トリガー幅シャッターモード)
- ※SEQ(シーケンシャルトリガモード)時は使用出来ませんが、シーケンシャル用の ROI 設定があります。

### (2)画像イメージ

水平パーシャルスキャンは、水平方向1ヶ所切り出し可能です。 また、水平方向のパーシャルスキャンでは、フレームレートは変わりません。



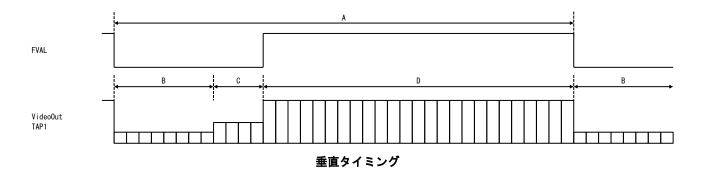
Partical Scan の切り出しイメージ

### 4.5. 垂直方向タイミング

垂直方向タイミングを以下に示します。

### 4.5.1. トリガーモード OFF (連続シャッターモード)

映像信号を連続映像として出力するモードです。

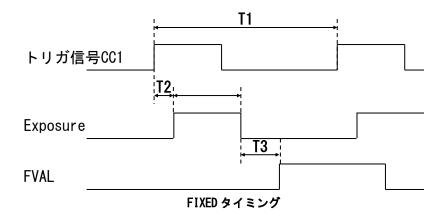


### <u>垂直タイミング一覧</u>

		信号		フレーム	ライン	Α	В	С	D
Configuration	読み出しモード	出力	周波数	期間	期間				
		ビット	(fps)	(ms)	(us)	(ライン)	(ライン)	(ライン)	(ライン)
1X2-1Y	Normal	12, 10, 8	32. 47	30. 798	14. 707	2094	28	10	2056

### 4.5.2. トリガーモード FIXED(固定シャッターモード)

外部トリガー信号 (TRIG-A) 入力に同期して蓄積を開始し、シャッターで設定した時間後に映像信号を出力するモードです。 トリガー固定シャッターモードでは、外部トリガー信号 (TRIG-A) の立ち上がりエッジ又は立ち下がりエッジを検出します。 外部トリガー信号の周期は最大フレームレート、設定値よりも短くすることはできません。

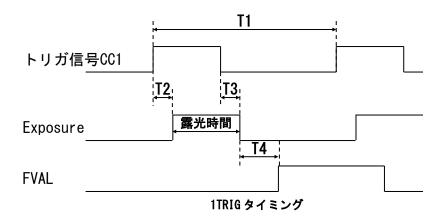


トリガーモード : FIXED(固定シャッター)

Configuration	読み出しモード	信号 出力 ビット	T1	Т2	Т3
1X2-1Y	Normal	12, 10, 8	30.798ms 以上 (32.47Hz)	1. 6~1. 7us	193. 2us

### 4.5.3. トリガーモード 1TRIG(トリガー幅シャッターモード)

外部トリガー信号 (TRIG-A) 入力に同期して蓄積を開始し、シャッターで設定した時間後に映像信号を出力するモードです。トリガー幅シャッターモードでは、外部トリガー信号 (TRIG-A) の有効期間を検出します。外部トリガー信号の周期は最大フレームレートよりも短くすることはできません。

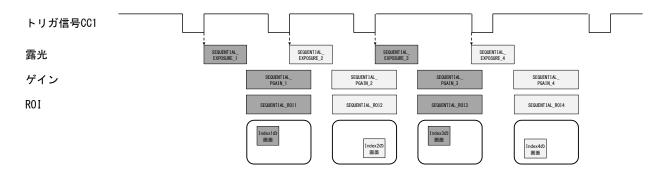


トリガーモード : TTRIG(トリガー幅シャッターモード)

<u> </u>	· 111(14(1 ) /)	<u> </u>	<u> </u>			
Configuration	読み出しモード	信号 出力 ビット	Т1	Т2	Т3	T4
1X2-1Y	Normal	12, 10, 8	30.798ms 以上 (32.47Hz)	1. 4~1. 5us	15. 1~15. 2us	193. 2us

### 4.5.4. トリガーモード SEQ(シーケンシャルトリガモード)

シーケンシャルトリガーモードとはトリガー毎に露光時間、ゲイン値、垂直 ROI、水平の ROI を変更できます。



### 4.5.5. 垂直パーシャルスキャン読出しモード

垂直パーシャルスキャンモードは、下記のモード時に使用出来ます。

### (1)使用可能なモードについて

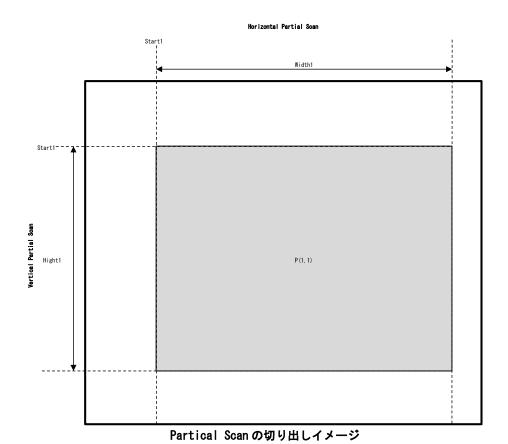
垂直パーシャルスキャンを使用する事が出来るモードは以下の通りです。 また、水平パーシャルスキャンと組み合わせて使用する事も出来ます。

- ① パーシャルスキャンと併用可能な読出しモード設定
  - Normal
- ② 併用可能な TAP モード設定
  - 1X2-1Y
- ③ 併用可能なトリガーモード設定
  - OFF (連続シャッター)
  - ・FIXED(固定シャッターモード)
  - ・1TRIG(トリガー幅シャッターモード)
- ※SEQ(シーケンシャルトリガモード)時は使用出来ませんが、シーケンシャル用の ROI 設定があります。

24 PRIMETECH ENGINEERING

### (2)画像イメージ

垂直パーシャルスキャンは、水平方向8ヶ所切り出し可能です。 また、画像データは切り出した結果を1つの画像として出力されます。



24/57

### 5. コントロールレジスタ

カメラコントロールレジスタ毎の内部処理について説明します。

### 5.1. Read Mode 設定

読出しモードはノーマルモード固定で、ビニングモード、サブサンプリングモードは未対応です。

レジスタ名: Read Mode

00: Normal [デフォルト]

### 5.2. TAP MODE 設定

TAP モードを設定します。 レジスタ名: **TAP MODE** 

01:1X2-1Y [デフォルト]

※読出しモードと TAP モード、出力 Bit の組合せは、「Configuration」の項を参照して下さい。

### 5.3. 信号出力ビット長設定

信号出力ビット長を設定します。

レジスタ名: **DATA BIT** 00:8bit[**デフォルト**]

01 : 10bit 10 : 12bit

※読出しモードと TAP モード、出力 Bit の組合せは、「Configuration」の項を参照して下さい。

### 5.4. TRIGGER MODE 設定

トリガーモードの設定は TRIGGER MODE レジスタを使用します。

レジスタ名:TRIGGER MODE

00:0FF(連続シャッター) [デフォルト]

01 : FIXED 02 : 1TRIG

05: SEQ(シーケンシャルトリガモード)

### 5.5. TRIGGER 論理設定

トリガー信号の論理設定は、TRIGGER POLARITY レジスタを使用します。

レジスタ名:TRIGGER POLARITY

0:POSITIVE [デフォルト]

1: NEGATIVE

### 5.6. シャッタースピード設定

電子シャッターを使用して露光時間を設定することが可能です。 9種類の露光時間が設定できます。

シャッタスピードのプリセットを設定します。

レジスタ名: SHUTTER SPEED PRESET

00: OFF(PRESETO) [デフォルト]

01: 1/150s (PRESET1)

02: 1/250s (PRESET2)

03: 1/500s (PRESET3)

04: 1/1000s (PRESET4)

05: 1/2000s (PRESET5)

06: 1/10000s (PRESET6)

07: 1/20000s (PRESET7)

08: 1/40000s (PRESET8)

FF: VARIABLE

### 5.7. シャッタースピードバリアブル設定

シャッタスピードのバリアブルを設定します。 レジスタ名: **SHUTTER SPEED VARIABLE VALUE** 37ns 単位で 27MHz のクロック数を設定する。

デフォルトは"000000"

### 5.8. ゲイン設定

ゲインを設定します。 レジスタ名: **GAIN** 設定値: 0~480 0~480 0. 1dBstep **デフォルトは 0** 

### 5.9. 黒レベル設定

黒レベルを設定します。 レジスタ名:BLACK LEVEL

設定値:0~1023 デフォルトは0

### 5. 10. 水平パーシャルスキャンモード ON/OFF 設定

水平パーシャルスキャンモードの ON/OFF を設定します。

レジスタ名:FIDO\_ROIH1ON[0]

00:0FF [デフォルト]

01 : ON

### 5. 11. 水平パーシャルスキャン開始位置 (START) 設定

水平パーシャルスキャン開始位置(START)を設定します。

レジスタ名: FIDO\_ROIPH1[11:0]

設定値:0~2432 (16 の倍数のみ設定可能) ※2464pix(有効画素数)-32pix(最小幅)=2432

### 5. 12. 水平パーシャルスキャン幅 (Width) 設定

水平パーシャルスキャン幅(Width)を設定します。

レジスタ名:FIDO\_ROIWH1[11:0]

設定値: 32~2464 (16 の倍数のみ設定可能)

※1X10-1Yを使用している場合は、カメラ内部で10の倍数に切り捨てられます。

#### <u>ご注意</u>

水平パーシャルをオンにした場合は、有効映像領域の列数を設定します。読み出し列数は、32~2464 の範囲内で設定します。列数として範囲外の数字を設定すると正常動作しません。

### 5. 13. 垂直パーシャルスキャンモード ON/OFF 設定

垂直パーシャルスキャンモードの ON/OFF を設定します。

レジスタ名:FIDO\_ROIV10N[0]

00:0FF [デフォルト]

01 : ON

### 5.14. 垂直パーシャルスキャン開始設定

垂直パーシャルスキャン開始位置を設定します。

レジスタ名:FIDO\_ROIPV1[11:0]

設定値:0~2024(16の倍数のみ設定可能) ※2056pix(有効画素数)-32pix(最小高さ)=2024

### 5.15. 垂直パーシャルスキャン高さ設定

パーシャルスキャン高さを設定します。

レジスタ名:FIDO\_ROIWV1[11:0]

設定値: 32~2056 (16 の倍数のみ設定可能)

### ご注意

水平パーシャルをオンにした場合は、有効映像領域の列数を設定します。読み出し行数は、32~2056 の範囲内で設定します。行数として範囲外の数字を設定すると正常動作しません。

### 5. 16. シーケンシャルトリガ Total Repeat Count 設定

シーケンシャルトリガの Index1~10 までを 1 シーケンスとした場合、このシーケンスを何回繰り返すかの設定。

レジスタ名: Sequential Total Repeat Count[7..0]

設定値:0~255

※設定値0は繰り返し回数∞になります。

### 5. 17. シーケンシャルトリガ Table End 設定

SEAQUENTIAL トリガのテーブル終了点を設定する。

レジスタ名: Sequential Total RepeatTABLE\_END[7..0]

設定值:0~9

0: Index1 まで 1: Index2 まで

•

9: Index10 まで

### 5. 18. シーケンシャルトリガ IndexRepeat 設定

シーケンシャルトリガ用 Index1~10 の繰り返し回数を設定する。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 1 [7:0] (Index1 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 2 [7:0] (Index2 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 3 [7:0] (Index3 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 4 [7:0] (Index4 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 5 [7:0] (Index5 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 6 [7:0] (Index6 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 7 [7:0] (Index7 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 8 [7:0] (Index8 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 9 [7:0] (Index9 用)

SEQUENTIAL\_INDEX\_REPEAT 10 [7:0] (Index10 用)

設定値:0~255

※設定値0は繰り返し回数∞になります。

30 PRIMETECH ENGINEERING

### 5.19. シーケンシャルトリガ シャッタースピード設定

シーケンシャルトリガ用のシャッタースピードを設定します。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_1 [23:0] (Index1 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_2 [23:0] (Index2 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_3 [23:0] (Index3 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_4 [23:0] (Index4 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_5 [23:0] (Index5 用)

SEQUENTIAL EXPOSURE 6 [23:0] (Index6 用)

SEQUENTIAL EXPOSURE 7 [23:0] (Index7 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_8 [23:0] (Index8 用)

SEQUENTIAL\_EXPOSURE\_9 [23:0] (Index9 用)

SEQUENTIAL EXPOSURE 10 [23:0] (Index10 用)

設定値:675~2700000

37ns 単位で 27MHz のクロック数を設定する。

### 5.20. シーケンシャルトリガ ゲイン設定

シーケンシャルトリガ用のゲインを設定します。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_PGAIN\_1 [8:0] (Index1 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_2 [8:0] (Index2 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_3 [8:0] (Index3 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_4 [8:0] (Index4 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_5 [8:0] (Index5 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_6 [8:0] (Index6 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_7 [8:0] (Index7用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_8 [8:0] (Index8 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_9 [8:0] (Index9 用)

SEQUENTIAL\_PGAIN\_10 [8:0] (Index10 用)

設定値:0~480 0~480 0.1dBstep

### 5. 21. シーケンシャルトリガ 水平パーシャルスキャン開始位置 (START) 設定

シーケンシャルトリガ用の水平パーシャルスキャン開始位置(START)を設定します。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_H\_ROI1 HorizontalStart[11:0] (Index1 用)

SEQUENTIAL\_H\_R0I2 HorizontalStart[11:0] (Index2 用)

SEQUENTIAL H ROI3 HorizontalStart[11:0] (Index3 用)

SEQUENTIAL\_H\_R0I4 HorizontalStart[11:0] (Index4 用)

**SEQUENTIAL\_H\_ROI5 HorizontalStart[11:0]** (Index5 用)

SEQUENTIAL H ROI6 HorizontalStart[11:0] (Index6 用)

**SEQUENTIAL\_H\_ROI7 HorizontalStart[11:0]** (Index7 用)

SEQUENTIAL\_H\_ROI8 HorizontalStart[11:0] (Index8 用)

SEQUENTIAL\_H\_ROI9 HorizontalStart[11:0] (Index9 用)

SEQUENTIAL H\_ROI10 HorizontalStart[11:0] (Index10 用)

設定値:0~2432(16の倍数のみ設定可能)

※2464pix(有効画素数)-32pix(最小幅)=2432

※1X10-1Yを使用している場合は、カメラ内部で10の倍数に切り捨てられます。

### 5. 22. シーケンシャルトリガ 水平パーシャルスキャン幅 (Width) 設定

水平パーシャルスキャン幅(Width)を設定します。

レジスタ名: Horizontal Active Pixels[11..0]

設定値:32~2464(16の倍数のみ設定可能)

※1X10-1Yを使用している場合は、カメラ内部で10の倍数に切り捨てられます。

※Index1~10 共通のレジスタです。

PRIMETECH ENGINEERING

### 5.23. シーケンシャルトリガ 垂直パーシャルスキャン開始位置 (START) 設定

シーケンシャルトリガ用の垂直パーシャルスキャン開始位置(START)を設定します。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalStart[11:0] (Index1 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_2 VarticalStart[11:0] (Index2 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_3 VarticalStart[11:0] (Index3 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_4 VarticalStart[11:0] (Index4 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_5 VarticalStart[11:0] (Index5 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_6 VarticalStart[11:0] (Index6 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_7 VarticalStart[11:0] (Index7 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_8 VarticalStart[11:0] (Index8 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_9 VarticalStart[11:0] (Index9 用)
SEQUENTIAL\_V\_ROI\_10 VarticalStart[11:0] (Index10 用)

設定値:0~2024(16の倍数のみ設定可能)

### 5. 24. シーケンシャルトリガ用の垂直パーシャルスキャン高さ (Hight) 設定

シーケンシャルトリガ用の垂直パーシャルスキャン高さ(Hight)を設定します。

レジスタ名: SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index1用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index2 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index3 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index4 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index5 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index6 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index7 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index8 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index9 用)

SEQUENTIAL\_V\_ROI\_1 VarticalActiveLine[11:0] (Index10 用)

設定値:0~2056(16の倍数のみ設定可能) ※高さの最小値は32、未使用時は0でも可

### 5.25. ミラーリング水平設定

ミラーリング水平を設定します。

レジスタ名: MirroringH 00: 0FF[デフォルト]

01 : ON

### 5.26. ミラーリング垂直設定

ミラーリング垂直を設定します。

レジスタ名:**MirroringV** 00:0FF[**デフォルト**]

01 : ON

### 5.27. クロスライン設定

画像にクロスラインを表示します。

レジスタ名: **CROSS** 00: 0FF[**デフォルト**]

01 : ON

### 5.28. テストパターン設定

GRAYSCALE で設定します。映像信号の代わりにカメラ内蔵グレースケールチャートを出力します。全モード共通です。 使用環境下での条件設定やレベル確認などに使用できます。

レジスタ名: TestPattern MODE

00:0FF [デフォルト]

01 : GRAYSCALE 02 : Color bars

### 5.29. 初期化コマンド

INIT で設定値初期化が実行されます。この初期設定値はカメラ内部の EEPROM に保存されるため、電源再立ち上げ後も有効となります。

レジスタ名: INIT

01 : ON

### 5.30. UART SPEED 設定

UART スピードを設定します。

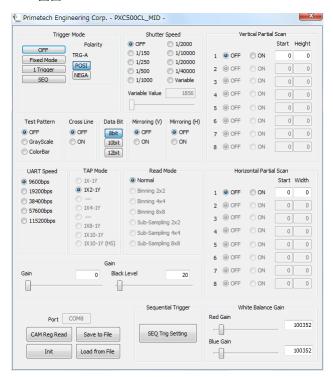
レジスタ名: INIT 00:9600 bps 01:19200 bps 02:38400 bps 03:57600 bps 04:115200 bps

### 6. コントロールコマンド

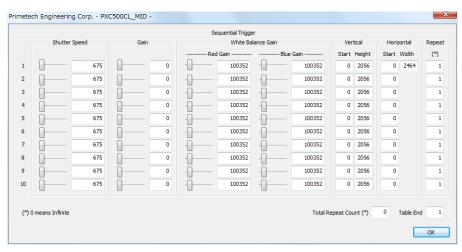
### 6.1. 概要

外部からのシリアル通信による制御が可能です。この制御は、一般的な PC 通信アプリケーションソフト「HyperTerminal」や「Tera Term」などで行うことができます。また、弊社コントロールソフトを用いて GUI でコントロールできます。

#### 〈GUI 画面〉



メイン画面



シーケンシャルトリガ設定画面

### 6.2. シリアル通信仕様

シリアル通信の設定は下記のとおりです。

制御方式	調歩同期方式
ボーレート	9600bps, 19200bps, 38400bps, 57600bps,
	115200bps
データビット	8ビット
スタートビット	1ビット
ストップビット	1ビット
パリティ	なし
フロー制御	なし

### 6.3. 通信形式

パソコン側コントロールソフトがカメラに対してテキストデータを送信して、データ送受信制御を行います。

### 6.4. プロトコルデータ説明

次ページ以降説明する内容はカメラとコントロールソフトのデータプロトコルを表す。

カメラ、コントロールソフトの共通処理として、受信保護タイマを1秒間とする。

テキストデータ等の1ブロックデータ受信制御時、データ間隔が1秒以上経過した場合は、直ちにエラーとして受信データを破棄する。また、受信データに関する応答信号は出力しない。

コントロールソフトがデータ送信した場合(正常処理)

- ① コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。
- ② カメラは"ENQ"コードを受信後、カメラに対して"ACK"コードを返信する。
- ③ コントロールソフトは"送信データ"をカメラに対し送信する。
- ④ カメラは"送信データ"受信後に"ACK"コードをコントロールソフトに返信してハンドシェイクを終了させる。



注:カメラは①②を省略した場合でも③送信データの受信処理、④ACK コード送信は行う。

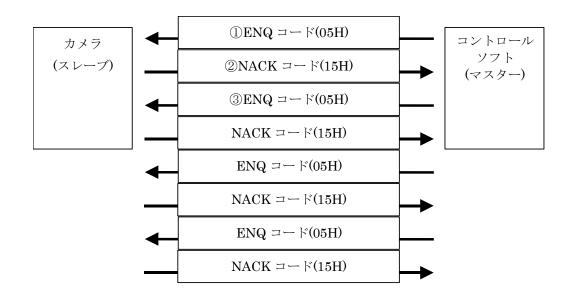
コントロールソフトがデータを読出す場合(正常処理)

- ① コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。
- ② カメラは"ENQ"コードを受信後、コントロールソフトに対して"ACK"コードを返信する。
- ③ コントロールソフトは"読出しコマンド"をカメラに対して送信する。
- ④ カメラは"読出しコマンド"受信後に"ACK"コードをコントロールソフトに返信する。
- ⑤ カメラは"読出しデータ"をコントロールソフトに対して送信する。
- ⑥ コントロールソフトは"読出しデータ"受信後に"ACK"コードをカメラに送信してハンドシェイクを終了させる。



コントロールソフトがデータを送信した場合(制御打切り処理)

- ① コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。
- ② カメラは"ENQ"コードを受信後、コントロールソフトに対して"ACK"コードを送信不可状態のため、"NACK"コードを送信する。
- ③ 一連のシーケンスを繰り返し、再転送処理を行う。再転送回数は3回までとする。 3回連続で"NACK"コードを受信した場合は通信制御が行えない状態として通信を終了させる。



コントロールソフトがデータを送信時(データエラー発生時処理)

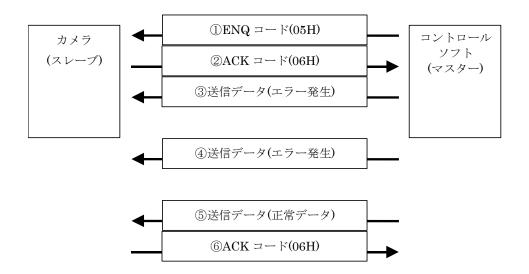
コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。

カメラは"ENQ"コードを受信後、コントロールソフトに対して"ACK"コードを送信する。

コントロールソフトより"送信データ"を送信する。

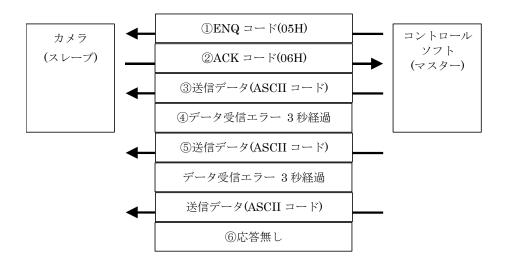
カメラは"送信データ"を受信する。受信データにエラーが発生した場合(フレーミング、オーバーランエラーの検出)、データ通信を行わない。

③、④のシーケンスを繰り返した後、"送信データ(正常データ)"をコントロールソフトが転送すカメラは"送信データ"を受信する。受信データが正常な場合、"ACK"コードを送信し、一連のシーケンスを終了させる。



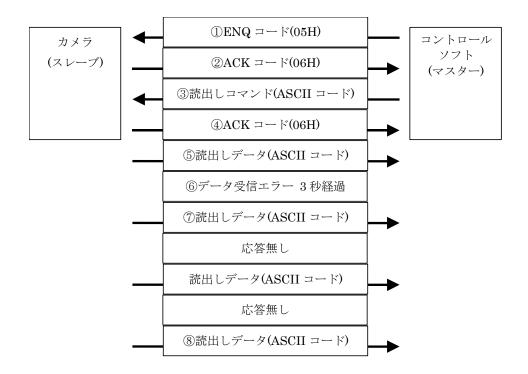
#### 送信フレームエラーの場合(コントロールソフト送信時)

- ① コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。
- カメラは"ENQ"コードを受信後、コントロールソフトに対して"ENQ"コードを送信する。
- ③ コントロールソフトより"送信データ"を送信する。
- ④ カメラ側では何らかの原因によりデータ受信が行われなかった。
- ⑤ マスタ側は"送信コード"に対する応答コードが受信できないため、3 秒後再度"送信コード"を送信する。 このシーケンスを3回繰り返す。
- ⑥ コントロールソフト側が3回再送信を行っても正常受信不可の場合、シーケンスを打ち切り、制御を終了する。



#### 送信フレームエラーの場合(コントロールソフト受信時)

- ① コントロールソフトよりカメラヘデータを転送する場合、カメラに対して"ENQ"コードを送信する。
- ② カメラは"ENQ"コードを受信後、コントロールソフトに対して"ACK"コードを送信する。
- ③ コントロールソフトより"読出しコマンド"を送信する。
- ④ カメラは"読出しコマンド"受信後に"ACK"コードをコントロールソフトに返信する。
- ⑤ カメラは"読出しデータ"をコントロールソフトに対して返信する。
- ⑥ コントロールソフト側で何らかの原因によりデータ受信が行われなかった。
- ⑦ カメラは"読出しデータ"に対する応答コードが受信できないため、3 秒後に再度"読出しデータ"を送信する。このシーケンスを3回繰り返す。
- ⑧ カメラが3回再転送を行っても正常受信不可の場合、シーケンスを打ち切り、制御を終了する。



## 6.5. 通信コマンドデータ形式

送信データ、読出しコマンドデータ(コントロールソフト → カメラ)

- ① コマンドデータは ASCII コードに変換し送信する。
- ② 通信バイト数は 18 バイトとする。
- ③ 通信データ形式(送信順)

・STX(スタートコード) : データの開始を表すコード

1 バイト(02H)

・TEXT データ : 送受信されるデータ

14 バイト(ASCII コード)

・ETX(エンドコード) : データの終了を表すコード

1 バイト(03H)

サム値: STX、TEXT データ、ETX の全データ

加算値と(FFH)との XOR 結果とする

2 バイト(ASCII コード)

④ TEXT データ形式詳細(送信順)

・ステータス : 送信するデータのステータス情報

2 バイト(ASCII コード) EEPROM の書き込みに使用

(0:書き込み無し、1:書き込み有り)

・ID No. : カメラ固有 ID、(FFH) 固定

2 バイト(ASCII コード)

・エリアアドレス:調整する項目の分類

01H, 02H, 03H, 04H: 送信データ 10H:ユーザ領域送信データ 81H, 82H, 83H, 84H: 読出しコマンド

90H:カメラ情報、ユーザ領域読出しコマンド

2 バイト(ASCII コード)

• 相対 No. : 調整する項目毎に No. を設定する (0~255 まで)

2 バイト(ASCII コード)

・データ(注) : 送信するデータをセットする

2 バイト×3(ASCII コード)

読出し(受信) データ(カメラ → コントロールソフト)

- ① コマンドデータは ASCII コードに変換して送信する。
- ② 通信バイト数は 10 バイトとする
- ③ 通信データ形式

・STX(スタートコード) : データの開始を表すコード

1 バイト(02H)

・TEXT データ : 送受信されるデータ

6 バイト (ASCII コード)

・ETX(エンドコード) : データの終了を表すコード

1 バイト(03H)

・サム値 : STX、TEXT データ、ETX の全データ

加算値と(FFH)との XOR 結果とする

2 バイト(ASCII コード)

④ TEXT データ形式詳細(送信順)

・データ(注): 読出しデータがセットされる

2 バイト×3 (ASCII コード)

(注)データ転送順について

エリアアドレス	データ種類	データバイト数	1 <sup>st</sup> データ	2 <sup>nd</sup> データ	3 <sup>rd</sup> データ
01H, 02H, 03H, 04H(送信データ)	コモンデータ	1バイト	データ	00H	00H
10H(ユーザ領域)		2バイト	上位データ	下位データ	00H
81H, 82H, 83H, 84H(読出しコマンド)		3 バイト	上位データ	中位データ	下位データ
90H(カメラ情報)					

## 6.6. SUM 値の求め方

#### 例:

	1	2	3	4	5	6	7		
STX	STATUS	ID NO	AREA ADDRESS	RELATIVE NO	DATA			ETX	SUM
02	30, 31 (01)	46, 46 (FF)	30, 31 (01)	30, 34 (04)	30, 30 (00)	30, 30 (00)	30, 30 (00)	03	32, 38 (28)

- 1. STATUS から DATA までを ASCII コードにより、数値に変換する(STX と ETX はそのまま)
  - 2. STX から ETX までを全て足し合わせる(1 つずつ足す)

02H + 30H + 31H + 46H + 46H + 30H + 31H + 30H + 34H + 30H + 30H

3. 2項で出た答えと FFH との XOR (Exclusive OR) をとり、出てきた答えの下 2 桁が SUM 値となる 2D7H と FFH との XOR → 228H の下二桁 28H

6.7. 送信データ

以下に設定コマンドを示します。 注:1~7及びSUMはASCIIコードに変換する必要があります。

	Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 Area Address	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX DATA	SUM
		0FF	2	01	FF	01	04	00	00	00	3	28
			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3034</b> 04	<b>3030</b> 01	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3238</b>
		FIXED	2	3031	4646	3031	303 <b>4</b>	3031	3030	3030	3	3237
	MODE -	47010	2	01	FF	01	04	02	00	00	3	26
TRIGGER		1TRIG	2	3031	4646	3031	3034	3032	3030	3030	3	3236
INTUGEN		SEQ	2	01	FF	01	04	05	00	00	3	23
			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3034</b> 0F	<b>3035</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3233</b>
		POSITIVE	2	3031	4646	3031	3046	3030	3030	3030	3 3	3136
	POLARITY	NEGATIVE	2	01	FF	01	0F	01	00	00	3	15
		NEGATIVE	2	3031	4646	3031	3046	3031	3030	3030	3	3135
		0FF	2	01	FF	01	08	00	00	00	3	24
			2	3031	4646	3031	3038	3030	3030	3030	3	3234
		PRESET1	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	08 <b>3038</b>	01 <b>3031</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	23 <b>3233</b>
			2	01	FF	01	08	02	00	00	3	22
		PRESET2	2	3031	4646	3031	3038	3032	3030	3030	3	3232
		PRESET3	2	01	FF	01	08	03	00	00	3	21
		TIVESETS	2	3031	4646	3031	3038	3033	3030	3030	3	3231
		PRESET4	2	01	FF	01	08	04	00	00	3	20
	PRESET -		<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3038</b> 08	<b>3034</b> 05	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3	<b>3230</b> 1F
SHUTTER		PRESET5	2	3031	4646	3031	3038	3035	3030	3030	3	3146
SPEED	-	DDEGETA	2	01	FF	01	08	06	00	00	3	1E
		PRESET6	2	3031	4646	3031	3038	3036	3030	3030	3	3145
		PRESET7	2	01	FF	01	08	07	00	00	3	1D
		TREGETY	2	3031	4646	3031	3038	3037	3030	3030	3	3144
		PRESET8	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	08 <b>3038</b>	08 <b>3038</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	10 <b>3143</b>
			2	01	FF	01	08	FF	00	00	3	F8
		VARIABLE	2	3031	4646	3031	3038	4646	3030	3030	3	4638
		MIN	2	01	FF	01	11	00	07	40	3	1F
	VARIABLE	(1856)	2	3031	4646	3031	3131	3030	3037	3430	3	3146
	VALUE	MAX (7425000)	2	01	FF 4646	01	11	71	4B	E8	3	EF 45.40
		( <b>7425000</b> ) MIN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3131</b> 90	<b>3030</b>	<b>3038</b>	<b>3245</b> A3	<b>3</b>	<b>4546</b> 0D
	SEQUENT I AL	(675)	2	3031	4646	3031	3930	3030	3032	4133	3	3044
	EXPOSURE_1	MAX	2	01	FF	01	90	29	32	E0	3	FE
		(2700000)	2	3031	4646	3031	3930	3239	3332	4530	3	4645
		MIN	2	01	FF	01	91	00	02	A3	3	00
	SEQUENTIAL_ EXPOSURE 2	(675)	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	3931	3030	3032	<b>4133</b> E0	3	<b>3043</b> FD
	LXI 030I(L_Z	MAX ( <b>2700000</b> )	2	3031	4646	3031	91 <b>3931</b>	29 <b>3239</b>	32 <b>3332</b>	4530	ა 3	4644
		MIN	2	01	FF	01	92	00	02	A3	3	OB
OFOUENTIAL	SEQUENT I AL_	(675)	2	3031	4646	3031	3932	3030	3032	4133	3	3042
SEQUENTIAL トリガ用の	EXPOSURE_3	MAX	2	01	FF	01	92	29	32	E0	3	FC
SHUTTER		(270000)	2	3031	4646	3031	3932	3239	3332	4530	3	4643
SPEED	SEQUENT I AL	MIN ( <b>675</b> )	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	93 <b>3933</b>	00 <b>3030</b>	02 <b>3032</b>	A3 <b>4133</b>	3 <b>3</b>	0A <b>3041</b>
	EXPOSURE 4	MAX	2	01	#040 FF	01	93	29	32	#133 E0	3	FB
		(270000)	2	3031	4646	3031	3933	3239	3332	4530	3	4642
		MIN	2	01	FF	01	94	00	02	<b>A</b> 3	3	09
	SEQUENTIAL_	(675)	2	3031	4646	3031	3934	3030	3032	4133	3	3039
	EXPOSURE_5	MAX (270000)	2	01	FF	01	94	29	32	E0	3	FA
	<del>                                     </del>	(270000)	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3934</b> 95	<b>3239</b> 00	<b>3332</b> 02	<b>4530</b> A3	<b>3</b>	<b>4641</b>
	SEQUENT I AL_	MIN ( <b>675</b> )	2	3031	4646	3031	3935	<b>3030</b>	3032	4133	ა <b>3</b>	3038
	EXPOSURE_6	MAX	2	01	FF	01	95	29	32	E0	3	F9

	Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX Data	SUM
		(2700000)	2	3031	4646	3031	3935	3239	3332	4530	3	4639
	050115117777	MIN	2	01	FF	01	96	00	02	A3	3	07
	SEQUENTIAL_ EXPOSURE_7	( <b>675</b> ) MAX	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3936</b> 96	<b>3030</b> 29	<b>3032</b>	<b>4133</b> E0	<b>3</b>	<b>3037</b> F8
		(2700000)	2	3031	4646	3031	3936	3239	3332	4530	3	4638
	SEQUENT I AL	MIN ( <b>675</b> )	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	97 <b>3937</b>	00 <b>3030</b>	02 <b>3032</b>	A3 <b>4133</b>	3 <b>3</b>	06 <b>3036</b>
	EXPOSURE_8	MAX	2	01	FF	01	97	29	32	E0	3	F7
		(270000) MIN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b>	<b>3937</b> 98	<b>3239</b>	<b>3332</b>	<b>4530</b>	<b>3</b>	<b>4637</b> 05
	SEQUENTIAL_	(675)	2	3031	4646	3031	3938	3030	3032	4133	3	3035
	EXPOSURE_9	MAX ( <b>2700000</b> )	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	98 <b>3938</b>	29 <b>3239</b>	32 <b>3332</b>	E0 <b>4530</b>	3 <b>3</b>	F6 <b>4636</b>
		MIN	2	01	FF	01	99	00	02	A3	3	04
	SEQUENTIAL_	(675)	2	3031	4646	3031	3939	3030	3032	4133	3	3034
	EXPOSURE_10	MAX ( <b>2700000</b> )	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	99 <b>3939</b>	29 <b>3239</b>	32 <b>3332</b>	E0 <b>4530</b>	3 <b>3</b>	F5 <b>4635</b>
		8bit	2	01	FF	01	14	00	00	00	3	27
			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3134</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3237</b> 26
DAT	A BIT	10bit	2	3031	4646	3031	3134	3031	3030	3030	3	3236
		12bit	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	14 <b>3134</b>	02 <b>3032</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	F8 <b>4638</b>
		MIN (O)	2	01	FF FF	01	00	00	00	00	3	19
G	AIN	MIN(0)	2	3031	4646	3031	3043	3030	3030	3030	3	3139
		MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	0C <b>3043</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	3 <b>3333</b>
		MIN(0)	2	01	FF	01	OD	00	00	00	3	18
	RED GAIN	min (o)	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3044</b> 0D	<b>3030</b> 0F	<b>3030</b> FF	<b>3030</b> FF	<b>3</b>	3138 AA
WHAITE		MAX (1048575)	2	3031	4646	3031	3044	3046	4646	4646	3	4141
BALANCE		MIN(O)	2	01	FF	01	0E	00	00	00	3	17
	BLUE GAIN	W.V. (10.10575)	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3045</b> 0E	<b>3030</b> 0F	<b>3030</b> FF	<b>3030</b> FF	<b>3</b>	<b>3137</b> A9
		MAX (1048575)	2	3031	4646	3031	3045	3031	4530	4646	3	4139
	SEQUENTIAL	MIN(O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A0 <b>4130</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	1B <b>3142</b>
	PGAIN_1	MAX (480)	2	01	FF	01	A0	01	E0	00	3	05
		MAX (400)	2	3031	4646	3031	4130	3031	4530	3030	3	3035
	SEQUENTIAL	MIN(O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A1 4131	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3	1A 3141
	PGAIN_2	MAX (480)	2	01	FF	01	A1	01	E0	00	3	04
			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>4131</b> A2	<b>3031</b>	<b>4530</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3034</b>
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3031	4132	3030	3030	3030	3	3139
	PGAIN_3	MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A2 <b>4132</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	03 <b>3033</b>
		MIN(O)	2	01	FF FF	01	A3	00	00	00	3	18
シーケンシ	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3031	4133	3030	3030	3030	3	3138
ャルトリガ 用の GAIN	PGAIN_4	MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A3 <b>4133</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	02 <b>3032</b>
		MIN(0)	2	01	FF	01	A4	00	00	00	3	17
	SEQUENTIAL_ PGAIN_5		<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>4134</b> A4	<b>3030</b> 01	<b>3030</b> E0	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3137</b> 01
	I ditti_0	MAX (480)	2	3031	4646	3031	4134	3031	4530	3030	ა <b>3</b>	3031
	OF OUT TO THE	MIN(O)	2	01	FF	01	A5	00	00	00	3	16
	SEQUENTIAL_ PGAIN_6		<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>4135</b> A5	<b>3030</b> 01	<b>3030</b> E0	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3136</b> 00
	_	MAX (480)	2	3031	4646	3031	4135	3031	4530	3030	3	3030
	SEQUENTIAL	MIN(O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A6 <b>4136</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	15 <b>3135</b>
	PGAIN_7	MAY (400)	2	01	FF FF	01	4130 A6	01	E0	00	3	FF
	OF OUT NAME OF OUR OWNERS AND ADDRESS AND	MAX (480)	2	3031	4646	3031	4136	3031	4530	3030	3	4646
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	01	FF	01	A7	00	00	00	3	14

	Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX Data	SUM
	PGAIN_8		2	3031	4646	3031	4137	3030	3030	3030	3	3134
		MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A7 <b>4137</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	FE <b>4645</b>
		MIN(O)	2	01	FF	01	A8	00	00	00	3	13
5	SEQUENTIAL_	WIIN (O)	2	3031	4646	3031	4138	3030	3030	3030	3	3133
	PGAIN_9	MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A8 <b>4138</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	FD <b>4644</b>
l		MIN (O)	2	01	FF	01	A9	00	00	00	3	12
5	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3031	4139	3030	3030	3030	3	3132
	PGAIN_10	MAX (480)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	A9 <b>4139</b>	01 <b>3031</b>	E0 <b>4530</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	FC <b>4643</b>
		MIN(O)	2	01	FF	02	40	00	00	00	3	27
5	SEQUENTIAL_	WIIN (O)	2	3031	4646	3032	3430	3030	3030	3030	3	3237
	R_GAIN_1	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	02 <b>3032</b>	40 <b>3430</b>	0F <b>3046</b>	FF <b>4646</b>	FF 4646	3 <b>3</b>	B9 <b>4239</b>
<del> </del>		MIN(O)	2	01	FF	02	41	00	00	00	3	26
	SEQUENTIAL_	MIIN (U)	2	3031	4646	3032	3431	3030	3030	3030	3	3236
	R_GAIN_2	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	02 <b>3032</b>	41 <b>3431</b>	0F <b>3046</b>	FF <b>4646</b>	FF 4646	3 <b>3</b>	B8 <b>4238</b>
		MIN(O)	2	01	FF	02	42	00	00	00	3	25
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3432	3030	3030	3030	3	3235
	R_GAIN_3	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	02 <b>3032</b>	42 <b>3432</b>	0F <b>3046</b>	FF <b>4646</b>	FF <b>4646</b>	3 <b>3</b>	B7 <b>4237</b>
I –		H1H (0)	2	01	FF	02	43	00	00	00	3	24
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3433	3030	3030	3030	3	3234
	R_GAIN_4	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	02 <b>3032</b>	43 <b>3433</b>	0F <b>3046</b>	FF <b>4646</b>	FF <b>4646</b>	3 <b>3</b>	B6 <b>4236</b>
<del> </del>			2	01	FF	02	44	00	00	00	3	23
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3434	3030	3030	3030	3	3233
	R_GAIN_5	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01 2021	FF	02	44	0F <b>3046</b>	FF <b>4646</b>	FF <b>4646</b>	3 <b>3</b>	B5
<u> </u>			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3434</b> 45	00	00	00	3	<b>4235</b> 22
8	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3435	3030	3030	3030	3	3232
	R_GAIN_6	MAX (1048575)	2 <b>2</b>	01	FF	02	45	0F	FF	FF	3 <b>3</b>	B4
<del> </del>			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3435</b> 46	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4234</b> 21
5	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3032	3436	3030	3030	3030	3	3231
	R_GAIN_7	MAX (1048575)	2	01	FF	02	46	0F	FF	FF	3	B3
<del> </del>			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3436</b> 47	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	<b>3</b>	<b>4233</b> 20
5	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3437	3030	3030	3030	3	3230
	R_GAIN_8	MAX (1048575)	2	01	FF 4646	02	47	0F	FF	FF	3	B2
-			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3437</b> 48	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	<b>3</b>	<b>4232</b> 1F
	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3032	3438	3030	3030	3030	3	3146
	R_GAIN_9	MAX (1048575)	2	01 2021	FF 4646	02	48	0F	FF 4646	FF 4646	3 <b>3</b>	B1
-		1	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3438</b> 49	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4231</b> 1E
	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3032	3439	3030	3030	3030	3	3145
	R_GAIN_10	MAX (1048575)	2	01	FF	02	49	0F	FF 4646	FF	3	B0
-			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3439</b> 50	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4230</b> 26
	SEQUENTIAL_	MIN(0)	2	3031	4646	3032	3530	3030	3030	3030	3	3236
	B_GAIN_1	MAX (1048575)	2	01	FF 4646	02	50	0F	FF 4646	FF	3	B8
-			2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3530</b> 51	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4238</b> 255
9	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3531	3030	3030	3030	3	3235
	B_GAIN_2	MAX (1048575)	2	01	FF	02	51	0F	FF	FF	3	B7
-			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3531</b> 52	<b>3046</b> 00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>7237</b> 24
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3532	3030	3030	3030	3	3234
	B_GAIN_3	MAX (1048575)	2	01	FF	02	52	0F	FF	FF	3	B6
	SEQUENT I AL	MIN (0)	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3532</b> 53	<b>3046</b>	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4236</b> 23
	DEWUENTIAL_	MIN (U)		L UI	J	UZ	ეა	00	J 00	00	ა	L Z3

	Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 Area Address	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX Data	SUM
	B_GAIN_4		2	3031	4646	3032	3533	3030	3030	3030	3	3233
		MAX (1048575)	2	01	FF	02	53	0F	FF	FF	3	B5
			2	3031	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	3533	3046	4646	4646	3	4235
	SEQUENTIAL	MIN(O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	3032	54 <b>3534</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 3	22 <b>3232</b>
	B_GAIN_5	MAY (40.40575)	2	01	FF	02	54	0F	FF	FF	3	B4
		MAX (1048575)	2	3031	4646	3032	3534	3046	4646	4646	3	4234
	05015151	MIN(O)	2	01	FF	02	55 <b>2505</b>	00	00	00	3	21
	SEQUENTIAL_ B GAIN 6		<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3535</b> 55	<b>3030</b> 0F	<b>3030</b> FF	<b>3030</b> FF	3	<b>3231</b> B3
	b_u/m_o	MAX (1048575)	2	3031	4646	3032	3535	3046	4646	4646	3	4233
		MIN(O)	2	01	FF	02	56	00	00	00	3	20
	SEQUENT I AL_	WIN (O)	2	3031	4646	3032	3536	3030	3030	3030	3	3230
	B_GAIN_7	MAX (1048575)	2	01	FF	02	56	0F <b>3046</b>	FF	FF	3 <b>3</b>	B2
			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3536</b> 57	00	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3	<b>4232</b> 1F
	SEQUENTIAL_	MIN(O)	2	3031	4646	3032	3537	3030	3030	3030	3	3146
	B_GAIN_8	MAX (1048575)	2	01	FF	02	57	0F	FF	FF	3	B1
		111/1/(1040070)	2	3031	4646	3032	3537	3046	4646	4646	3	4231
	SEQUENT I AL	MIN(O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	02 <b>3032</b>	58 <b>3538</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	1E <b>3145</b>
	B_GAIN_9		2	01	FF	02	58	0F	FF	FF	3	B0
		MAX (1048575)	2	3031	4646	3032	3538	3046	4646	4646	3	4230
		MIN(O)	2	01	FF	02	59	00	00	00	3	1D
	SEQUENTIAL_ B_GAIN_10		2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3032</b> 02	<b>3539</b> 59	<b>3030</b> 0F	<b>3030</b> FF	<b>3030</b> FF	3	3144 AF
	D_GAIN_IO	MAX (1048575)	2	3031	4646	3032	3539	3046	4646	4646	3 3	4146
			2	01	FF	01	17	00	00	00	3	24
RI ACK	( LEVEL	MIN(O)	2	3031	4646	3031	3137	3030	3030	3030	3	3234
DENO		MAX (1023)	2	01	FF	01	17	03	FF	00	3	F5
			<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3137</b> 20	<b>3033</b>	<b>4646</b>	<b>3030</b>	3	<b>4635</b> 2A
	FIDO	0FF	2	3031	4646	3031	3230	3030	3030	3030	3	3241
	R0IV10N[0]	ON	2	01	FF	01	20	01	00	00	3	29
			2	3031	4646	3031	3230	3031	3030	3030	3	3239
垂直	EIDO DOIDVI	MIN (O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	30 <b>3330</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	29 <b>3239</b>
パーシャル	FIDO_ROIPV1 [11:0]	MAX	2	01	FF	01	30	07	E8	00	3	05
スキャン		(2024)	2	3031	4646	3031	3330	3037	4538	3030	3	3035
		MIN	2	01	FF	01	31	00	20	00	3	26
	FIDO_ROIWV1	(32)	2	3031	<b>4646</b> FF	3031	3331	3030	3230	3030	3	3236
	[11:0]	MAX (2056)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	01 <b>3031</b>	31 <b>3331</b>	08 <b>3038</b>	08 <b>3038</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	18 <b>3138</b>
			2	01	FF	01	CO	00	00	00	3	19
	FIDO_	0FF	2	3031	4646	3031	4330	3030	3030	3030	3	3139
	ROIH1ON[0]	ON	2	01	FF	01	CO	01	00	00	3	18
		MIN	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>4330</b> D0	<b>3031</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3	<b>3138</b>
水平	FIDO_	(0)	2	3031	4646	3031	4430	3030	3030	3030	3	3138
パーシャル スキャン	ROIPH1 [11:0]	MAX	2	01	FF	01	D0	09	80	00	3	07
,,,,,	[11.0]	(2432)	2	3031	4646	3031	4430	4430	3830	3030	3	3037
	FIDO_	MIN (32)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	D1 <b>4431</b>	00 <b>3030</b>	20 <b>3230</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	15 <b>3135</b>
	ROIWH1	MAX	2	01	4040 FF	01	<b>4431</b>	09	A0	00	3	5135 FD
	[11:0]	(2464)	2	3031	4646	3031	4431	3039	4130	3030	3	4644
	Horizontal	MIN	2	01	FF	01	40	00	20	00	3	26
	Active	(32)	2	3031	4646	3031	3430	3030	3230	3030	3	3236
シーケンシャル	Pixels	MAX (2464)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	40 <b>3430</b>	09 <b>3039</b>	A0 <b>4130</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	0E <b>3045</b>
トリカ゛	SEQUENTIAL	MIN	2	01	FF	01	50	00	00	00	3	27
水平 パーシャルスキャン	H_R0I1	(0)	2	3031	4646	3031	3530	3030	3030	00	3	3237
2100112	Horizontal	MAX	2	01	FF	01	50	09	80	00	3	16
	Start	(2432)	<b>2</b>	3031	4646	3031	3530 51	3039	3830	3030	3	3136
į	SEQUENTIAL_	MIN		01	FF	01	51	00	00	00	ა	26

					l				I			
	I+		CTV	1 STATUS	2	3	4 DELATIVE	5	6	7	ETX	CUM
	Item		STX	STATUS	ID NO.	AREA ADDRESS	RELATIVE NO.	DATA	DATA	DATA	DATA	SUM
	H_R012	(0)	2	3031	4646	3031	3531	3030	3030	3030	3	3236
	Horizontal Start	MAX (2432)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	51 <b>3531</b>	09 <b>3039</b>	80 <b>3830</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	15 <b>3135</b>
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	FF	01	52	00	00	00	3	25
	H_ROI3	(0)	2	3031	4646	3031	3532	3030	3030	3030	3	3235
	Horizontal	MAX	2	01	FF	01	52	09	80	00	3	14
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3532	3039	3830	3030	3	3134
	SEQUENTIAL_ H ROI4	MIN (O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	53 <b>3533</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	24 <b>3234</b>
	Horizontal	MAX	2	01	FF	01	53	09	80	00	3	13
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3533	3039	3830	3030	3	3133
	SEQUENT I AL_	MIN	2	01	FF	01	54	00	00	00	3	23
	H_R015	(0)	2	3031	4646	3031	3534	3030	3030	3030	3	3233
	Horizontal Start	MAX (2432)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF 4646	01	54 <b>3534</b>	09 <b>3039</b>	80 <b>3830</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	12 <b>3132</b>
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	55	00	00	00	3	22
	H_ROI6	(0)	2	3031	4646	3031	3535	3030	3030	3030	3	3232
	Horizontal	MAX	2	01	FF	01	55	09	80	00	3	11
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3535	3039	3830	3030	3	3131
	SEQUENTIAL_	MIN (O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	56 <b>3536</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	21 <b>3231</b>
	H_ROI7 Horizontal	MAX	2	01	<b>4040</b> FF	01	<b>3536</b> 56	09	80	00	3	10
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3536	3039	3830	3030	3	3130
	SEQUENT I AL_	MIN	2	01	FF	01	57	00	00	00	3	20
	H_R018	(0)	2	3031	4646	3031	3537	3030	3030	3030	3	3230
	Horizontal Start	MAX (2432)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	57 <b>3537</b>	09 <b>3039</b>	80 <b>3830</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	0F <b>3046</b>
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	FF FF	01	58	00	00	00	3	1F
	H_ROI9	(0)	2	3031	4646	3031	3538	3030	3030	3030	3	3146
	Horizontal	MAX	2	01	FF	01	58	09	80	00	3	0E
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3538	3039	3830	3030	3	3045
	SEQUENTIAL_	MIN (O)	2	01 2021	FF 4646	01	59 2520	00	00	00	3	1E
	H_ROI10 Horizontal	MAX	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3539</b> 59	<b>3030</b>	<b>3030</b> 80	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3145</b> 0D
	Start	(2432)	2	3031	4646	3031	3539	3039	3830	3030	3	3044
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	60	00	00	00	3	26
	V_R0I_1	(0)	2	3031	4646	3031	3630	3030	3030	3030	3	3236
	Vartical Start	MAX (2024)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	60 <b>3630</b>	07 <b>3630</b>	E8 <b>3037</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	02 <b>3032</b>
		MIN	2	01	4040 FF	01	61	00	00	00	3	25
	SEQUENTIAL_ V_ROI_1	(32)	2	3031	4646	3031	3631	3030	3230	3030	3	3235
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	61	08	08	00	3	15
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3631	3038	3038	3030	3	3135
	SEQUENTIAL_	MIN (O)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	62 <b>3632</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	24 <b>3234</b>
	V_ROI_2 Vartical	MAX	2	01	<b>4040</b> FF	01	62	07	E8	00	3	00
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3632	3630	3037	3030	3	3030
シーケンシャル	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	63	00	00	00	3	23
ソーケンシャル トリカ゛	V_R0I_2	(32)	2	3031	4646	3031	3633	3030	3230	3030	3	3233
垂直	Vartical ActiveLine	MAX (2056)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	63 <b>3633</b>	08 <b>3038</b>	08 <b>3038</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	13 <b>3133</b>
ハ゜ーシャルスキャン	SEQUENTIAL	MIN	2	01	#040 FF	01	64	00	00	00	3	22
	V_ROI_3	(0)	2	3031	4646	3031	3634	3030	3030	3030	3	3232
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	64	07	E8	00	3	FE
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3634	3630	3037	3030	3	4645
	SEQUENTIAL_ V_ROI_3	MIN (32)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	65 <b>3635</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3230</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	21 <b>3231</b>
	V_RUI_S Vartical	MAX	2	01	FF	01	65	08	08	00	3	11
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3635	3038	3038	3030	3	3131
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	66	00	00	00	3	20
	V_R0I_4	(0)	2	3031	4646	3031	3636	3030	3030	3030	3	3230
	Vartical Start	MAX (2024)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	66 <b>3636</b>	07 <b>3630</b>	E8 <b>3037</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	FC <b>4643</b>
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	4040 FF	01	67	00	00	00	3	4043 1F
			J	I	J	L	ı	ı	1	ı	I	ı

			1			1		I	I	l		
	14		сту	1	2	3	4 DELATIVE	5	6	7	ETX	CUM
	Item		STX	STATUS	ID NO.	AREA Address	RELATIVE NO.	DATA	DATA	DATA	DATA	SUM
						715511255						
	V_R0I_4	(32)	2	3031	4646	3031	3637	3030	3230	3030	3	3146
	Vartical ActiveLine	MAX (0056)	2	01	FF	01	67	08	08	00	3	0F
	-	(2056) MIN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3637</b> 68	<b>3038</b>	<b>3038</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3046</b> 1E
	SEQUENTIAL_ V_ROI_5	(0)	2	3031	4646	3031	3638	3030	3030	3030	3	3145
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	68	07	E8	00	3	FA
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3638	3630	3037	3030	3	4641
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	69	00	00	00	3	1D
	V_R0I_5	(32)	2	3031	4646	3031	3639	3030	3230	3030	3	3144
	Vartical ActiveLine	MAX (2056)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF <b>4646</b>	01 <b>3031</b>	69 <b>3639</b>	08 <b>3038</b>	08 <b>3038</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	0D <b>3044</b>
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	FF	01	6A	00	00	00	3	15
	V_R0I_6	(0)	2	3031	4646	3031	3641	3030	3030	3030	3	3135
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	6A	07	E8	00	3	F1
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3641	3630	3037	3030	3	4631
	SEQUENTIAL_	MIN (32)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF 4646	01 <b>3031</b>	6B	00	00 <b>3230</b>	00	3 <b>3</b>	14
	V_ROI_6 Vartical	MAX	2	01	<b>4646</b> FF	01	<b>3642</b> 6B	<b>3030</b> 08	08	<b>3030</b>	3	<b>3134</b> 04
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3642	3038	3038	3030	3	3034
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	6C	00	00	00	3	13
	V_R0I_7	(0)	2	3031	4646	3031	3643	3030	3030	3030	3	3133
	Vartical Start	MAX (2024)	2	01 2021	FF 4646	01	6C	07	E8	00	3	EF 4546
		(2024) MIN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3643</b> 6D	<b>3630</b>	<b>3037</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>4546</b>
	SEQUENTIAL_ V_ROI_7	(32)	2	3031	4646	3031	3644	3030	3230	3030	3	3132
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	6D	08	08	00	3	02
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3644	3038	3038	3030	3	3032
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	6E	00	00	00	3	11
	V_ROI_8 Vartical	(0)	2	3031	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	3645	<b>3030</b>	3030	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3131</b> ED
	Start	MAX (2024)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	3031	6E <b>3645</b>	3630	E8 <b>3037</b>	<b>3030</b>	3 3	4544
	SEQUENTIAL	MIN	2	01	FF	01	6F	00	00	00	3	10
	V_R0I_8	(32)	2	3031	4646	3031	3646	3030	3230	3030	3	3130
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	6F	08	08	00	3	00
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3646	3038	3038	3030	3	3030
	SEQUENTIAL_	MIN (0)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF 4646	01 <b>3031</b>	70 <b>3730</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>	25 <b>3235</b>
	V_ROI_9 Vartical	MAX	2	01	#040 FF	01	70	07	E8	00	3	01
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3730	3630	3037	3030	3	3031
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	71	00	00	00	3	24
	V_R0I_9	(32)	2	3031	4646	3031	3731	3030	3230	3030	3	3234
	Vartical ActiveLine	MAX (2056)	2	01	FF 4646	01	71	08	08	00	3	14
	-	(2056) MIN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3731</b> 72	<b>3038</b>	<b>3038</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3134</b> 23
	SEQUENTIAL_ V_ROI_10	(0)	2	3031	4646	3031	3732	3030	3030	3030	3	3233
	Vartical	MAX	2	01	FF	01	72	07	E8	00	3	FF
	Start	(2024)	2	3031	4646	3031	3732	3630	3037	3030	3	4646
	SEQUENTIAL_	MIN	2	01	FF	01	73	00	00	00	3	22
	V_ROI_10 Vartical	(32) MAX	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3733</b> 73	<b>3030</b>	<b>3230</b> 08	<b>3030</b>	<b>3</b>	<b>3232</b>
	ActiveLine	(2056)	2	3031	4646	3031	3733	3038	3038	3030	3	3132
	<del>                                     </del>	MIN	2	01	FF	01	80	01	00	00	3	23
	Sequential	(1)	2	3031	4646	3031	3830	3031	3030	3030	3	3233
	Total Repeat	MAX	2	01	FF	01	80	FF	00	00	3	F8
	Count	(255)	2	3031	<b>4646</b> FF	3031	3830	4646	3030	3030	<b>3</b>	4638
シーケンシャル		∞	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	01 <b>3031</b>	80 <b>3830</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	03	26 <b>3236</b>
トリカ゛			2	01	FF	01	81	00	00	00	3	23
繰り返し 設定		Index1	2	3031	4646	3031	3831	3030	3030	3030	03	3233
12.70	TABLE_END	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
		index10	2	01	FF	01	81	09	00	00	3	1A
	CECHENTIAL	MTN	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3831</b> 82	<b>3039</b> 01	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>03</b>	<b>3141</b> 21
	SEQUENTIAL_ INDEX	MIN (1)	2	3031	4646	3031	3832	3031	3030	<b>3030</b>	03	3231
<u> </u>	THELY_	\17		1 0001	1 7070	1 0001	1 0002	1 0001	1 0000	0000	. "	0201

Item		STX	1 Status	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX Data	SUM
REPEAT 1	MAX	2	01	FF	01	82	FF	00	00	3	F6
	(255)	2	3031	4646	3031	3832	4646	3030	3030	03	4636
	∞	2	01	FF	01	82	00	00	00	3	22
	(0)	2	3031	4646	3031	3832	3030	3030	3030	03	3232
	MIN	2	01	FF	01	83	01	00	00	3	20
SEQUENTIAL	(1)	2	3031	4646	3031	3833	3031	3030	3030	03	3230
INDEX_	MAX	2	01	FF	01	83	FF	00	00	3	F5
REPEAT 2	(255) ∞	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3833</b> 83	<b>4646</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>03</b>	<b>4635</b> 21
	(0)	2	3031	4646	3031	3833	3030	3030	3030	03	3231
	MIN	2	01	FF	01	84	01	00	00	3	1F
	(1)	2	3031	4646	3031	3834	3031	3030	3030	03	3146
SEQUENTIAL_	MAX	2	01	FF	01	84	FF	00	00	3	F4
INDEX_ REPEAT 3	(255)	2	3031	4646	3031	3834	4646	3030	3030	03	4634
	∞	2	01	FF	01	84	00	00	00	3	20
	(0)	2	3031	4646	3031	3834	3030	3030	3030	03	3230
	MIN	2	01	FF 4646	01	85 2025	01	00	00	3	1E
SEQUENTIAL_	(1)	<b>2</b>	3031	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3835</b> 85	<b>3031</b> FF	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>03</b>	<b>3145</b> F3
INDEX_	MAX (255)	2	01 <b>3031</b>	4646	3031	3835	4646	3030	<b>3030</b>	<b>03</b>	4633
REPEAT 4	(200)	2	01	<b>4040</b> FF	01	85	00	00	00	3	4033 1F
	(0)	2	3031	4646	3031	3835	3030	3030	3030	03	3146
	MIN	2	01	FF	01	86	01	00	00	3	1D
050050714	(1)	2	3031	4646	3031	3836	3031	3030	3030	03	3144
SEQUENTIAL_ INDEX	MAX	2	01	FF	01	86	FF	00	00	3	F2
REPEAT 5	(255)	2	3031	4646	3031	3836	4646	3030	3030	03	4632
	∞	2	01	FF	01	86	00	00	00	3	1E
	(0)	2	3031	4646	3031	3836	3030	3030	3030	03	3145
	MIN	2	01	FF	01	87	01	00	00	3	10
SEQUENTIAL_	(1)	2	3031	<b>4646</b> FF	3031	3837	3031	3030	3030	<b>03</b>	3143
INDEX_	MAX (255)	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	01 <b>3031</b>	87 <b>3837</b>	FF <b>4646</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	ა 03	F1 <b>4631</b>
REPEAT 6	∞	2	01	FF	01	87	00	00	00	3	1D
	(0)	2	3031	4646	3031	3837	3030	3030	3030	03	3144
	MIN	2	01	FF	01	88	01	00	00	3	1B
	(1)	2	3031	4646	3031	3838	3031	3030	3030	03	3142
SEQUENTIAL_ INDEX	MAX	2	01	FF	01	88	FF	00	00	3	1B
REPEAT 7	(255)	2	3031	4646	3031	3838	4646	3030	3030	03	3142
	<b>∞</b>	2	01	FF	01	88	00	00	00	3	1C
	(0)	2	3031	4646	3031	3838	3030	3030	3030	03	3143
	MIN	2	01	FF	01	89	01	00	00	3	1A
SEQUENTIAL_	(1)	<b>2</b>	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3839</b> 89	<b>3031</b> FF	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>03</b>	3141 EF
INDEX_	MAX (255)	2	3031	4646	3031	3839	4646	<b>3030</b>	3030	ა 03	4546
REPEAT 8	∞	2	01	FF	01	89	00	00	00	3	1B
	(0)	2	3031	4646	3031	3839	3030	3030	3030	03	3142
	MIN	2	01	FF	01	8A	01	00	00	3	12
CECHENTIAL	(1)	2	3031	4646	3031	3841	3031	3030	3030	03	3132
SEQUENTIAL_ INDEX_	MAX	2	01	FF	01	8A	FF	00	00	3	E7
REPEAT 9	(255)	2	3031	4646	3031	3841	4646	3030	3030	03	4537
	∞ (0)	2	01	FF	01	8A	00	00	00	3	13
	(0)	2	3031	4646	3031	3841	3030	3030	3030	03	3133
	MIN (1)	2 <b>2</b>	01 3031	FF 4646	01 2031	8B	01 3031	<b>3030</b>	3030 00	3 03	11
SEQUENTIAL_	MAX	2	<b>3031</b> 01	<b>4646</b> FF	<b>3031</b> 01	<b>3842</b> 8B	<b>3031</b> FF	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>03</b>	<b>3131</b> E6
INDEX_	(255)	2	3031	4646	3031	3842	4646	3030	3030	03	4536
REPEAT 10	∞	2	01	FF	01	8B	00	00	00	3	12
	(0)	2	3031	4646	3031	3842	3030	3030	3030	03	3132
1	November 1	2	01	FF	01	13	00	00	00	3	28
	Normal	2	3031	4646	3031	3133	3030	3030	3030	3	3238
Read Mode	Binning	2	01	FF	01	13	01	00	00	3	27
nead mode	2x2	2	3031	4646	3031	3133	3031	3030	3030	3	3237
	Binning	2	01	FF	01	13	02	00	00	3	26
	4x4	2	3031	4646	3031	3133	3032	3030	3030	3	3236

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 Data	7 DATA	ETX Data	SUM
	Binning	2	01	FF	01	13	03	00	00	3	25
	8x8	2	3031	4646	3031	3133	3033	3030	3030	3	3235
	Sub-Sampling	2	01	FF	01	13	04	00	00	3	24
	2x2	2	3031	4646	3031	3133	3034	3030	3030	3	3234
	Sub-Sampling	2	01	FF	01	13	05	00	00	3	23
	4x4	2	3031	4646	3031	3133	3035	3030	3030	3	3233
	Sub-Sampling	2	01	FF	01	13	06	00	00	3	22
	8x8	2	3031	4646	3031	3133	3036	3030	3030	3	3232
TAP MODE	1X2-1Y	2	01	FF	01	18	01	00	00	3	22
TAP MODE	182-11	2	3031	4646	3031	3138	3031	3030	3030	3	3232
	٥٣٢	2	01	FF	01	В0	00	00	00	3	1A
ミラーリング垂直	0FF	2	3031	4646	3031	4230	3030	3030	3030	3	3141
MirroringV	ON	2	01	FF	01	В0	01	00	00	3	19
	ON	2	3031	4646	3031	4230	3031	3030	3030	3	3139
	٥٣٣	2	01	FF	01	B1	00	00	00	3	19
ミラーリング水平	0FF	2	3031	4646	3031	4231	3030	3030	3030	3	3139
MirroringH	ON	2	01	FF	01	B1	01	00	00	3	18
	ON	2	3031	4646	3031	4231	3031	3030	3030	3	3138
	٥٣٣	2	01	FF	02	20	00	00	00	3	29
<b>-</b> . <b>-</b>	0FF	2	3031	4646	3032	3230	3030	3030	3030	3	3239
TestPattern	AB41/0041 5	2	01	FF	02	20	01	00	00	3	28
	GRAYSCALE	2	3031	4646	3032	3230	3031	3030	3030	3	3238
	055	2	01	FF	02	22	00	00	00	3	27
00000	0FF	2	3031	4646	3032	3232	3030	3030	3030	3	3237
CROSS		2	01	FF	02	22	01	00	00	3	26
	ON	2	3031	4646	3032	3232	3031	3030	3030	3	3236
	1.6.11.(0055)	2	01	FF	02	E0	00	00	00	3	F6
HADT ODEED	default (9600)	2	3031	4646	3032	4530	3030	3030	3030	3	4636
UART SPEED	(445000)	2	01	FF	02	E0	04	00	00	3	F2
	max (115200)	2	3031	4646	3032	4530	3034	3030	3030	3	4632
*****		2	1	FF	02	FE	01	00	00	3	FF
INIT1	ON	2	3031	4646	3032	4645	3031	3030	3030	3	4646

# 6.8. 読出しコマンド

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 Data	7 DATA	ETX Data
TRACCER	MODE	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	FF 4646	81 <b>3831</b>	4 3034	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
TRIGGER	POLARITY	2	1	FF	81	0F	00	00	00	3
		<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3046</b> 8	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3</b>
	PRESET	2	3031	4646	3831	3038	3030	3030	3030	3
SHUTTER SPEED	VARIABLE VALUE	2	1	FF	81	11	00	00	00	3
	VARIABLE VALUE	2	3031	4646	3831	3131	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	1	FF	81	90	00	00	00	3
	EXPOSURE_1	<b>2</b>	3031	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3930</b> 91	<b>3030</b>	3030	3030	<b>3</b>
	SEQUENTIAL_ EXPOSURE 2	2	1 3031	4646	3831	3931	<b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 3
	SEQUENT I AL	2	1	FF	81	92	00	00	00	3
	EXPOSURE_3	2	3031	4646	3831	3932	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	1	FF	81	93	00	00	00	3
	EXPOSURE_4	2	3031	4646	3831	3933	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	1	FF	81	94	00	00	00	3
SEQUENTIAL トリガ用の	EXPOSURE_5	2	3031	4646	3831	3934	3030	3030	3030	3
SHUTTER SPEED	SEQUENTIAL_ EXPOSURE 6	2 <b>2</b>	3031	FF 4646	81 <b>3831</b>	95 <b>3935</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
	SEQUENTIAL	2	1	FF	81	96	00	00	00	3
	EXPOSURE_7	2	3031	4646	3831	3936	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	1	FF	81	97	00	00	00	3
	EXPOSURE_8	2	3031	4646	3831	3937	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	1	FF	81	98	00	00	00	3
	EXPOSURE_9	2	3031	4646	3831	3938	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_ EXPOSURE_10	2	1	FF	81	99	00	00	00	3
	EXPUSURE_IU	<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3939</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
DATA E	BIT	2	3031	4646	3831	3134	3030	3030	3030	3
0111		2	1	FF	81	00	00	00	00	3
GAIN		2	3031	4646	3831	3043	3030	3030	3030	3
	RED GAIN	2	01	FF	81	OD	00	00	00	3
WHAITE	NED GATH	2	3031	4646	3831	3044	3030	3030	3030	3
BALANCE	BLUE GAIN	2	01	FF	81	0D	0F	FF	FF	3
		<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3044</b> A0	<b>3046</b>	<b>4646</b>	<b>4646</b>	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_1	2	3031	4646	3831	4130	3030	3030	3030	3
	0501511111 001111 0	2	1	FF	81	A1	00	00	00	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_2	2	3031	4646	3831	4131	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL PGAIN 3	2	1	FF	81	A2	00	00	00	3
	OEGOENTINE_T GATIL_O	2	3031	4646	3831	4132	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_4	2	1	FF	81	A3	00	00	00	3
		<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>4133</b> A4	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_5	2	3031	4646	3831	4134	3030	3030	3030	3
	050151511 00111	2	1	FF	81	A5	00	00	00	3
シーケンシャルトリガ用 の GAIN	SEQUENTIAL_PGAIN_6	2	3031	4646	3831	4135	3030	3030	3030	3
O) UATH	SEQUENTIAL PGAIN 7	2	1	FF	81	A6	00	00	00	3
	OFGOTH LIVE L. CWIN /	2	3031	4646	3831	4136	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_8	2	1	FF	81	A7	00	00	00	3
		<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>4137</b> A8	<b>3030</b>	3030	<b>3030</b>	3
	SEQUENTIAL_PGAIN_9	2	3031	4646	3831	4138	<b>3030</b>	00 <b>3030</b>	<b>3030</b>	ა 3
	SEQUENTIAL_PGAIN_	2	1	FF	81	A9	00	00	00	3
	10	2	3031	4646	3831	4139	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL	2	01	FF	82	40	00	00	00	3
Į.	OLGOLITI TAL_									

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 Data	7 Data	ETX DATA
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	41	00	00	00	3
	R_GAIN_2	2	3031	4646	3832	3431	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL_	2	01	FF	82	42	00	00	00	3
	R_GAIN_3	2	3031	4646	3832	3432	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL_	2	01	FF	82	43	00	00	00	3
	R_GAIN_4	2	3031	4646	3832	3433	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL_	2	01	FF	82	44	00	00	00	3
	R_GAIN_5	2	3031	4646	3832	3434	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	45	00	00	00	3
	R_GAIN_6	2	3031	4646	3832	3435	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	46	00	00	00	3
	R_GAIN_7	2	3031	4646	3832	3436	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	47	00	00	00	3
	R_GAIN_8	2	3031	4646	3832	3437	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	48	00	00	00	3
	R_GAIN_9	2	3031	<b>4646</b> FF	<b>3832</b> 82	<b>3438</b> 49	3030	3030	<b>3030</b>	3
	SEQUENTIAL_ R GAIN 10	2 <b>2</b>	01 <b>3031</b>	4646	3832	3439	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	<b>3030</b>	3 3
	SEQUENTIAL_	2	01	4040 FF	82	50	00	00	00	3
	B_GAIN_1	2	3031	4646	3832	3530	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL	2	01	4040 FF	82	51	00	00	00	3
	B_GAIN_2	2	3031	4646	3832	3531	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL	2	01	FF	82	52	00	00	00	3
	B_GAIN_3	2	3031	4646	3832	3532	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL	2	01	FF	82	53	00	00	00	3
	B GAIN 4	2	3031	4646	3832	3533	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL	2	01	FF	82	54	00	00	00	3
	B_GAIN_5	2	3031	4646	3832	3534	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL	2	01	FF	82	55	00	00	00	3
	B_GAIN_6	2	3031	4646	3832	3535	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL_	2	01	FF	82	56	00	00	00	3
	B_GAIN_7	2	3031	4646	3832	3536	3030	3030	3030	3
	SEQUENT I AL_	2	01	FF	82	57	00	00	00	3
	B_GAIN_8	2	3031	4646	3832	3537	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	58	00	00	00	3
	B_GAIN_9	2	3031	4646	3832	3538	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	82	59	00	00	00	3
	B_GAIN_10	2	3031	4646	3832	3539	3030	3030	3030	3
RI ACK	LEVEL	2	1	FF	1	81	00	00	00	3
DEAGIN	LLVLL	2	3031	4646	3031	3831	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIV1ON[0]	2	1	FF	81	20	00	00	00	3
	1100_1011101[0]	2	3031	4646	3831	3230	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIV2ON[0]	2	1	FF	81	21	00	00	00	3
	. 155	2	3031	4646	3831	3231	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIV3ON[0]	2	1 1	FF	81	22	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	3232	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIV40N[0]	2	1	FF	81	23	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	3233	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIV50N[0]	2	1	FF	81	24	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	3234	3030	3030	3030	3
垂直	FIDO_ROIV60N[0]	2	2021	FF	81	25	00	00	00	3
パーシャル		2	3031	4646	3831	3235	3030	3030	3030	3
スキャン	FIDO_ROIV7ON[0]	2 <b>2</b>	2021	FF 4646	81 2021	26	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
			3031	<b>4646</b> FF	3831	<b>3236</b>				3
	FIDO_ROIV8ON[0]	2 <b>2</b>	2021		81 2021	27	00	00	00 <b>3030</b>	
		2	3031	<b>4646</b> FF	3831	<b>3237</b> 30	<b>3030</b>	<b>3030</b>	00	3
	FIDO_R0IPV1[11:0]	2	3031	4646	81 <b>3831</b>	<b>3330</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
		2	1	4040 FF	81	3330	00	00	00	3
	FIDO_R0IWV1[11:0]	2	3031	4646	3831	3331	3030	3030	3030	3
	FIDO_R0IPV2[11:0]	2	1	<b>4040</b> FF	81	3331	00	00	00	3
	I IDO_NOIFVZ[II.U]		1	L C C	01	32	- 00	1 00		
		2	3031	4646	3831	3332	3030	3030	3030	3
		_ Z								

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 DATA	6 DATA	7 DATA	ETX DATA
	FIDO ROIWV2[11:0]	2	1	FF	81	33	00	00	00	3
	FIDO_ROTWVZ[TT:0]	2	3031	4646	3831	3333	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPV3[11:0]	2	1	FF	81	34	00	00	00	3
	1100_0011 40[11:0]	2	3031	4646	3831	3334	3030	3030	3030	3
	FIDO_R01WV3[11:0]	2	1	FF	81	35	00	00	00	3
	1100_111101	2	3031	4646	3831	3335	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIPV4[11:0]	2	1	FF	81	36	00	00	00	3
	1100_1011 11[11:0]	2	3031	4646	3831	3336	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIWV4[11:0]	2	1	FF	81	37	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	3337	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPV5[11:0]	2	1	FF 4646	81	38	00	00 <b>3030</b>	00	3
		<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3338</b> 39	<b>3030</b>	00	<b>3030</b>	3
	FIDO_R01WV5[11:0]	2	3031	4646	3831	3339	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	3A	00	00	00	3
	FIDO_ROIPV6[11:0]	2	3031	4646	3831	3341	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	3B	00	00	00	3
	FIDO_ROIWV6[11:0]	2	3031	4646	3831	3342	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	30	00	00	00	3
	FIDO_ROIPV7[11:0]	2	3031	4646	3831	3343	3030	3030	3030	3
	5100 DOINN/3511 03	2	1	FF	81	3D	00	00	00	3
	FIDO_ROIWV7[11:0]	2	3031	4646	3831	3344	3030	3030	3030	3
	FIDO DOIDVO[11:0]	2	1	FF	81	3E	00	00	00	3
	FIDO_ROIPV8[11:0]	2	3031	4646	3831	3345	3030	3030	3030	3
	EIDO DOIWVO[11:0]	2	1	FF	81	3F	00	00	00	3
	FIDO_ROIWV8[11:0]	2	3031	4646	3831	3346	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIH1ON[0]	2	1	FF	81	CO	00	00	00	3
	TIDO_NOTHTON[O]	2	3031	4646	3831	4330	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIH2ON[0]	2	1	FF	81	C1	00	00	00	3
	T TDO_NOTHEON[0]	2	3031	4646	3831	4331	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIH3ON[0]	2	1	FF	81	C2	00	00	00	3
	1 IDO_KOTHSON[O]	2	3031	4646	3831	4332	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIH4ON[0]	2	1	FF	81	C3	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	4333	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIH5ON[0]	2	1	FF	81	C4	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	4334	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIH6ON[0]	2	2021	FF	81	C5	00	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3
		2	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>4335</b> C6	<b>3030</b>	00	00	3
	FIDO_ROIH7ON[0]	2	3031	4646	3831	4336	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	C7	00	00	00	3
	FIDO_ROIH8ON[0]	2	3031	4646	3831	4337	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPH1[11:0]	2	1	FF	81	D0	00	00	00	3
水平 パーシャル スキャン		2	3031	4646	3831	4430	3030	3030	3030	3
	CIDO DOIMHITATA	2	1	FF	81	D1	00	00	00	3
	FIDO_ROIWH1[11:0]	2	3031	4646	3831	4431	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPH2[11:0]	2	1	FF	81	D2	00	00	00	3
	ו זחס־עחזנווק[11.0]	2	3031	4646	3831	4432	3030	3030	3030	3
	FIDO ROIWH2[11:0]	2	1	FF	81	D3	00	00	00	3
	I IDO_VOIMIN[[11.0]	2	3031	4646	3831	4433	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPH3[11:0]	2	1	FF	81	D4	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	4434	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIWH3[11:0]	2	1	FF	81	D5	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	4435	3030	3030	3030	3
	FIDO_R0IPH4[11:0]	2	2021	FF	81	D6	00	00	00	3
	-	<b>2</b>	3031	<b>4646</b> FF	3831	<b>4436</b> D7	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
	FIDO_R0IWH4[11:0]	2	3031	4646	81 <b>3831</b>	4437	<b>3030</b>	3030	<b>3030</b>	3 3
	-	2	1	4040 FF	81	D8	00	00	00	3
	FIDO_R01PH5[11:0]	2	3031	4646	3831	4438	3030	3030	3030	3
			, ,,,,,,,,	7070						3
			1	FF	81	D9	00	()()	()()	
	FIDO_ROIWH5[11:0]	2	1 3031	FF 4646	81 <b>3831</b>	D9 <b>4439</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	
			1 3031	FF <b>4646</b> FF	81 <b>3831</b> 81	D9 <b>4439</b> DA	3030 00	3030 00	3030 00	<b>3</b>

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 DATA	6 DATA	7 DATA	ETX DATA
	FIDO ROIWH6[11:0]	2	1	FF	81	DB	00	00	00	3
	. 150	2	3031	4646	3831	4442	3030	3030	3030	3
	FIDO_ROIPH7[11:0]	2 <b>2</b>	1 2021	FF 4646	81	DC 4443	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
		2	3031 1	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	DD	00	00	00	3
	FIDO_R0IWH7[11:0]	2	3031	4646	3831	4444	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	DE	00	00	00	3
	FIDO_ROIPH8[11:0]	2	3031	4646	3831	4445	3030	3030	3030	3
	CIDO DOIMHOC11:07	2	1	FF	81	DF	00	00	00	3
	FIDO_ROIWH8[11:0]	2	3031	4646	3831	4446	3030	3030	3030	3
	Horizontal Active	2	1	FF	81	40	00	00	00	3
	Pixels	2	3031	4646	3831	3430	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_ROI1	2	1	FF	81	50	00	00	00	3
	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3530	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_R012	2	1 3031	FF 4646	81 <b>3831</b>	51 <b>3531</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
	Horizontal Start	<b>2</b>	1	#040 FF	81	52	00	00	00	3
	SEQUENTIAL_H_ROI3 Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3532	<b>3030</b>	3030	<b>3030</b>	ა 3
	SEQUENTIAL H ROI4	2	1	FF	81	53	00	00	00	3
シーケンシャル	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3533	3030	3030	3030	3
トリカ゛	SEQUENTIAL H ROI5	2	1	FF	81	54	00	00	00	3
水平	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3534	3030	3030	3030	3
ハ゜ーシャルスキャン	SEQUENTIAL_H_R016	2	1	FF	81	55	00	00	00	3
	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3535	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_R017	2	1	FF	81	56	00	00	00	3
	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3536	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_R018	2	1	FF	81	57	00	00	00	3
	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3537	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_R019	2	1	FF	81	58	00	00	00	3
	Horizontal Start	2	3031	4646	3831	3538	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_H_R0I10 Horizontal Start	2 <b>2</b>	1 2021	FF 4646	81 <b>3831</b>	59 <b>3539</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
	SEQUENTIAL V ROI_1	2	3031 1	#040 FF	81	60	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3630	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL V ROI 1	2	1	FF	81	61	00	00	00	3
	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3631	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL V ROI 2	2	1	FF	81	62	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3632	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_R0I_2	2	1	FF	81	63	00	00	00	3
	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3633	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_R0I_3	2	1	FF	81	64	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3634	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_R0I_3	2	1	FF	81	65	00	00	00	3
	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3635	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_ROI_4 Vartical Start	2 <b>2</b>	3031	FF <b>4646</b>	81 <b>3831</b>	66 <b>3636</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	00 <b>3030</b>	3 <b>3</b>
\$. <b>L</b> s.2a	SEQUENTIAL V ROI 4	2	1	<b>4040</b> FF	81	67	00	00	00	3
シーケンシャル トリカ゛	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3637	3030	3030	3030	ა 3
ェッカ 垂直 パ−シャルスキャン	SEQUENTIAL V ROI 5	2	1	FF	81	68	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3638	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_R0I_5	2	1	FF	81	69	00	00	00	3
	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3639	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_R0I_6	2	1	FF	81	6A	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3641	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_ROI_6	2	1	FF	81	6B	00	00	00	3
	Vartical ActiveLine	2	3031	4646	3831	3642	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_ROI_7	2	1 0004	FF	81	6C	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3643	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL_V_ROI_7 Vartical ActiveLine	2	2021	FF 4646	81 2021	6D 3644	00 00	3030 00	3030 00	3 <b>3</b>
	SEQUENTIAL V ROI 8	<b>2</b>	<b>3031</b>	<b>4646</b> FF	<b>3831</b> 81	<b>3644</b> 6E	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3645	<b>3030</b>	<b>3030</b>	<b>3030</b>	3
	SEQUENTIAL V ROI 8	2	1	FF	81	6F	00	00	00	3

Item		STX	1 STATUS	2 ID NO.	3 AREA ADDRESS	4 RELATIVE NO.	5 Data	6 DATA	7 DATA	ETX DATA
	SEQUENTIAL_V_ROI_9	2	1	FF	81	70	00	00	00	3
	Vartical Start	2	3031	4646	3831	3730	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL V ROI 9	2	1	FF	81	71	00	00	00	3
	VarticalActiveLine	2	3031	4646	3831	3731	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL V ROI 1	2	1	FF	81	72	00	00	00	3
	0 VarticalStart	2	3031	4646	3831	3732	3030	3030	3030	3
	SEQUENTIAL V ROI 1	2	1	FF	81	73	00	00	00	3
	0 VarticalActiveLine	2	3031	4646	3831	3733	3030	3030	3030	3
	Sequential Total	2	01	FF	81	80	00	00	00	3
	Repeat Count	2	3031	4646	3831	3830	3030	3030	3030	3
	Nepeat Odulit	2	01	FF	81	81	00	00	00	3
	TABLE_END									
	OF OUT !!	2	3031	4646	3831	3831	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	81	82	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 1	2	3031	4646	3831	3832	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	81	83	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 2	2	3031	4646	3831	3833	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL_	2	01	FF	81	84	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 3	2	3031	4646	3831	3834	3030	3030	3030	03
シーケンシャル	SEQUENTIAL_	2	01	FF	81	85	00	00	00	3
トリカ゛	INDEX_REPEAT 4	2	3031	4646	3831	3835	3030	3030	3030	03
繰り返し	SEQUENTIAL_	2	01	FF	81	86	00	00	00	3
設定	INDEX_REPEAT 5	2	3031	4646	3831	3836	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL	2	01	FF	81	87	00	00	00	3
	_INDEX_REPEAT 6	2	3031	4646	3831	3837	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL	2	01	FF	81	88	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 7	2	3031	4646	3831	3838	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL	2	01	FF	81	89	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 8	2	3031	4646	3831	3839	3030	3030	3030	03
	SEQUENTIAL	2	01	FF	81	8A	00	00	00	3
	INDEX_REPEAT 9	2	3031	4646	3831	3841	3030	3030	3030	03
	SEQUENT I AL	2	01	FF	81	8B	00	00	00	3
	INDEX REPEAT 10	2	3031	4646	3831	3842	3030	3030	3030	03
INDEX_RELEAT TO		2	1	FF	81	13	00	00	00	3
Read Mode		2	3031	4646	3831	3133	3030	3030	3030	3
TAP MODE		2	1	FF	81	18	00	00	00	3
		2	3031	4646	3831	3138	3030	3030	3030	3
		2	1	FF	81	B0	00	00	00	3
ミラーリング垂直 MirroringV		2		4646	3831	<b>4230</b>	3030	3030	3030	3 3
			3031							
ミラーリング水平 MirroringH		2	1	FF	81	B1	00	00	00	3
MirroringH		2	3031	4646	3831	4231	3030	3030	3030	3
TestPattern		2	1	FF	82	20	00	00	00	3
		2	3031	4646	3832	3230	3030	3030	3030	3
CROSS		2	1	FF	82	22	00	00	00	3
UNU33		2	3031	4646	3832	3232	3030	3030	3030	3
UART SPEED		2	1	FF	82	E0	00	00	00	3
		2	3031	4646	3832	4530	3030	3030	3030	3

# 7. 仕様

### 7.1. 画像系

撮像素子 プログレッシブスキャン 2/3 型 CMOS

有効画素数2464 × 2056 (水平/垂直)セルサイズ3.45 × 3.45 um (水平/垂直)

# 7.2. 光学系、その他

レンズマウント Cマウント

フランジバック 17.526±0.05 mm

同期方式 内部同期

映像出力 RAW データ: LVDS 8 ビット/10 ビット/12 ビット切替

出力タップ 2TAP/4TAP/8TAP/10TAP

出力信号周波数32.47Hz (2tap 全画素読出し時)有効ライン数2464 x 2056 (水平/垂直)

感度

最低被写体照度

シャッター機能 外部トリガーシャッター

シャッタースピード 外部トリガーシャッター13.78us~

電源電圧 DC +12V±1V(DC IN 端子/デジタルインターフェース端子にて)

消費電力 2.5W以下 動作温度 -10~+40℃

使用湿度20%~80% (結露の無い状態)保存湿度20%~80% (結露の無い状態)耐振動性加速度 : 98m/S² (10G)

 周波数
 20~200Hz

 方向
 X, Y, Z 3 方向

 試験時間
 各方向 120min.

耐衝撃性 加速度 : 784m/ S² (80G)

方向 : ±X, ±Y, ±Z 6方向

外形寸法 幅 29 mm ×高さ 29 mm ×奥行き 42 mm (レンズマウント及びコネクタ突起部含まず)

質量 約 45 g

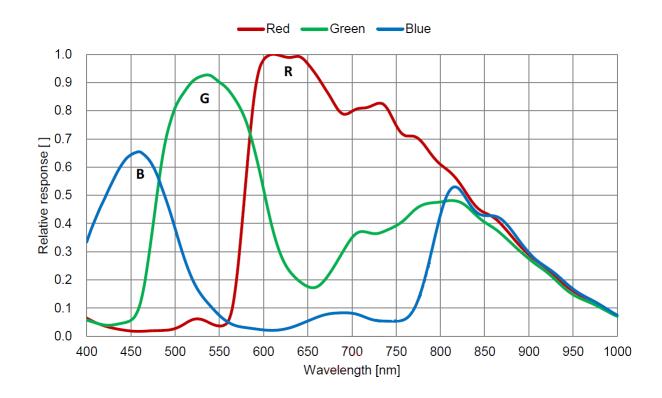
規格

• Rohs 指令 : 対応済

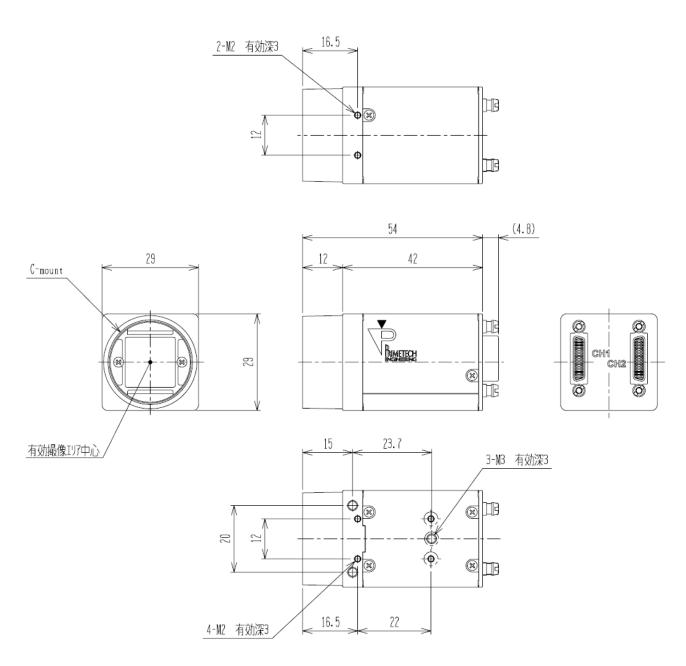
付属品 レンズマウントキャップ (1) 、取扱説明書 (1)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 7.3. 分光感度特性例



# 7.4. 外形寸法図



本資料の掲載内容は、改良などにより予告なく変更することがあります。

本資料に掲載した技術資料は、使用上の参考として示したものであり、ご使用に際し、当社及び第三者の知的財産権その他の権利の実施あるいは使用を許諾したものではありません。

よって、その使用に起因する権利の侵害について、当社は一切の責任を負いません。

## お問い合わせ

プライムテックエンジニアリング株式会社 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-3-25 小石川大国ビル 3F

Tel. 03-5805-6766 Fax. 03-5805-6767

URL : http://www.pte.jp
Mail: sales@primetech.co.jp